

新潟みずほ福祉会 令和3年度第6回理事会議事録

- 1 招集通知年月日 令和4年2月2日
- 2 開催日時 令和4年3月18日
午後1時30分から午後2時45分まで
- 3 開催場所 新潟市西区みずき野1丁目6番11号
総合支援センター 会議室
- 4 理事定数 6名
- 5 出席理事名 5名 佐藤 隆、野沢 慎吾、海老 郁夫
多賀 邦夫、田中 順
- 6 出席監事名 1名 鈴木 昭
- 7 本部等出席者 4名 五十嵐秀行、金子 浩、渡邊 晴美、瀧澤千代美
- 8 議事の要領
 - (1) 開 会
本部から開会の宣言
※「理事の競業取引」「理事の利益相反」「監事による不正行為」がないことを事前送付資料に明記し通知してあるため説明不要。
 - (2) 議長の選任
定款細則第12条の規定により諮り、佐藤理事長が議長となる。
 - (3) 理事会成立の報告
議長より定款第28条の規定により理事会は有効に成立する旨報告した。
 - (4) 議事録署名人
定款第29条第2項の規定により、理事長及び監事が署名人となる。
- 9 報告事項
 - ◇「業務執行状況」及び「もみじ・あじさい創設工事の経過」「新潟みずほ園創設工事の経過」「予備費の使用」の報告
資料に沿って本部長（海老理事）、五十嵐部長が報告し全会一致で承認した。

10 審議事項

- (1) 第1号議案 令和3年度第3次補正予算について
資料に沿って五十嵐部長が説明し、全会一致で承認した。
- (2) 第2号議案 令和4年度事業計画について
資料に沿って本部長（海老理事）が説明し、全会一致で承認した。
- (3) 第3号議案 令和4年度収支予算について
資料に沿って五十嵐部長が説明し、全会一致で承認した。
- (4) 第4号議案 就業規則の一部改正について
資料に沿って本部長（海老理事）が説明し、全会一致で承認した。
- (5) 第5号議案 給与規程の一部改正について
資料に沿って本部長（海老理事）が説明し、全会一致で承認した。
- (6) 第6号議案 運営規程の一部改正について
資料に沿って本部長（海老理事）が説明し、全会一致で承認した。
- (7) 第7号議案 継続雇用職員契約取扱要領の全部改正について
資料に沿って本部長（海老理事）が説明し、全会一致で承認した。

以上をもって議案の審議を終え、上記会議のてん末を承認し、理事長及び監事はこれに記名押印する。

議事録作成理事 海老 郁夫

令和4年3月18日

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 理事会

理事長 佐藤 隆



監事 鈴木 昭



令和3年度第6回 理事会 議案

日 時 令和4年3月18日午後1時30分から

会 場 総合支援センター会議室

1 報告事項

- (1) 業務執行状況
- (2) 予備費の使用
- (3) 理事の競業取引の報告
- (4) 理事の利益相反の報告
- (5) 監事による不正行為等の報告

※(3)～(5)は役員全員に通知したので報告を省略します。

2 議案

- 第1号議案 令和3年度第3次補正予算
- 第2号議案 令和4年度事業計画について
- 第3号議案 令和4年度収支予算について
- 第4号議案 就業規則の一部改正について
- 第5号議案 給与規程の一部改正について
- 第6号議案 運営規程の一部改正について
- 第7号議案 継続雇用職員契約取扱要領の全部改正について

社会福祉法人 新潟みずほ福社会
令和3年度第6回理事会

業務執行状況報告

予備費使用報告

令和4年3月18日

業務執行状況の報告

令和4年3月18日

定款第19条第3項の規程に基づく、理事長及び常務理事の職務執行状況を報告します。

理事長 佐藤 隆
常務理事 海老 郁夫

1 報告対象期間

令和3年12月14日（令和3年度第4回理事会開催日）から令和4年3月18日（令和3年度第6回理事会開催日）まで

2 令和3年度第4回理事会及び第5回理事会（決議の省略：書面決議）

(1) 令和3年度第4回理事会

- ① 第1号議案 就業規則の一部改正（「有期契約職員」を追加、夜勤職員の休憩時間変更等）
- ② 第2号議案 給与規程の一部改正（資格手当の支給対象、支給基準の変更）
- ③ 第3号議案 パート職員就業規則の全部改正

(2) 令和3年度第5回理事会（決議の省略：書面決議）

- ① 第1号議案 もみじ、あじさい建て替えにかかる事業計画
- ② 第2号議案 もみじ、あじさい建て替えにかかる入札

※決議があったとみなされる日 令和4年1月10日

3 職員の動向

(1) 退職：1名

生活支援員（みのり園1名）

(2) 採用：3名

生活支援員（みのり園3名）

(3) 職員の処分について 令和4年1月18日付

処分対象者 1名

懲戒理由及び処分内容

運転免許の更新手続きを忘れ失効中にもかかわらず、車の運転をしていた。法人の内外を問わず、法令の違反をしてはいけないという服務規律違反にあたる。

訓戒 口頭をもって注意する。

(4) 新型コロナウイルス関連

檜の木世話人1名がコロナ陽性と判明(2月9日)当該事業所の利用者は2月15日まで自宅待機とした(PCR検査陰性)

その他事業所で職員家族が濃厚接触者となるケースが数件あったがいずれも感染には至らなかった。

3月7日より新潟県の「まん延防止等重点措置」の解除に伴い感染対策を一部緩和した。

4 もみじ、あじさい創設工事の進捗状況

施設整備国庫補助金の内示が2月21日付であった。入札公告を2月28日に建設新聞および法人ホームページに載せた。一般競争入札を3月29日10時からとした。2022年12月開設予定

※建設地、建物平面図 参照

5 新潟みずほ園創設工事の進捗状況

2月に、新潟みずほ園、みのり園に係る測量及び用地調査を新和測量設計事務所をお願いし調査を終えた。境界立会についても関係者立会いのもと 月日におこなっている。

定期的に、設計監理を請け負っていただいている堤建築設計事務所と打ち合わせを行っている。

※平面図、建て替えスケジュール 参照

6 予備費使用について

- ・別紙参照。

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 予備費使用報告書

使用日	使用事業所	科 目	予算現額	予備費使用額	使用後予算額	摘 要	予備費使用額累計
2021/12/31	みのり園	事務費支出 事務消耗品費支出	885,282	62,700	947,982	誘導灯増設 消防法遵守	15,754,583
2021/12/31	みのり園	事務費支出 業務委託費支出	26,811,931	1,210,015	28,021,946	人材紹介料 職員補充	16,964,598
2021/12/31	第2みずほ園	事業費支出 教養娯楽費支出	211,600	35,594	247,194	ポッチャセット購入 日中活動の充実	17,000,192
2021/12/31	第2みずほ園	事務費支出 修繕費支出	2,000,000	52,172	2,052,172	既存リフト破損 修理費	17,052,364
2021/12/31	第2みずほ園	固定資産取得支出 器具及び備品取得支出	1,296,130	1,271,234	2,567,364	リフター2台購入 支援の充実	18,323,598
2022/1/31	本部	事務費支出 手数料支出	101,864	495,000	596,864	勤怠システムクロス基本料・利用料	18,818,598
2022/1/31	総合支援センター	事業費支出 消耗品費支出	202,775	154,000	356,775	ホワイトボード2カ所設置	18,972,598
2022/1/31	樫の木	事務費支出 業務委託費支出	3,836,217	162,434	3,998,651	エアコン内部洗浄	19,135,032

1 流用、予備費、補正予算

以下の流れで流用、予備費、補正予算の使用を決定しています。

- (1) 伝票入力時に予算の不足があるかないかを確認
- (2) 不足が予想される場合

以下の手順で流用、予備費、補正予算とするかを決定します。

- ① 科目間流用ができるか確認（理事長専決）

流用の伺いを作成し、経理ソフト上で流用予算書を作成

- ② 予備費使用とするか確認（理事長専決、理事会報告）

予備費使用の伺いを作成し、経理ソフト上で充当予算書を作成

予備費使用状況を理事会に報告

- ③ 補正予算作成（理事会決裁）

2 予備費使用と予算書への反映について

- (1) どの科目に何のためにいくら予備費を使用したかの表を作成します。
- (2) 理事長決裁をうけます。
- (3) 充当予算書を経理ソフト上で作成します。

予備費使用報告

拠点 区分	使用 日	科 目	予算現額	予備費 使用額	予備費使用 後予算額	理由	予備費	
							使用前	使用后
新潟 みず ほ園	6/30	固定資産取得支出 建物付属設備取得支出	198,000	275,000	473,000	PCB廃棄物期限内処理に伴い電気室コンデンサー交換	6,773,357	6,498,357
新潟 みず ほ園	7/31	事務費支出 業務委託費支出	2,091,707	22,000	2,113,707	リースの入替予定だったがみり園で使用していないものがある為移	6,498,357	6,476,357
新潟 みず ほ園	8/31	事務費支出 福利厚生費支出	1,370,315	280,000	1,650,315	厚生労働省から抗原検査簡易キットの配布。当初予算未計上	6,476,357	6,196,357
新潟 みず ほ園	8/31	事務費支出 手数料支出	175,695	1,074,192	1,249,887	職員補充に伴う人材紹介料。当初予算未計上	6,196,357	5,122,165
新潟 みず ほ園	9/30	事業費支出 消耗器具備品費支出	1,132,290	89,100	1,221,390	おむつ交換車2台 業務効率化のため購入	5,122,165	5,033,065
新潟 みず ほ園	9/30	事業費支出 消耗器具備品費支出	1,221,390	188,023	1,409,413	ストレッチャー充電器故障	5,033,065	4,845,042
新潟 みず ほ園	10/31	ファイナンス・リース債務の返済支出 1年以内の返済予定リース債務	5,410,680	35,322	5,446,002	当初予定より導入数が増加	4,845,042	4,809,720
新潟 みず ほ園	10/31	事務費支出 事務消耗品費	349,887	439,178	789,065	ICT導入に伴いIphoneXR・周辺機器購入。	4,809,630	4,370,452
新潟 みず ほ園	11/30	事業費支出 消耗器具備品支出	1,409,413	95,000	1,504,413	利用者の遺品を受贈。車いす、エアマット、加湿脱臭機各1台	4,370,452	4,275,452
新潟 みず ほ園	11/30	固定資産取得支出 器具及び備品取得支出	1,364,470	141,558	1,506,028	経年劣化により故障。交換部品無し、入替	4,275,452	4,133,894
新潟 みず ほ園	11/30	固定資産取得支出 建物付属設備取得支出	473,000	762,300	1,235,300	経年劣化し交換時機を経過したため	4,133,984	3,371,684

6/20 予備費使用前の予備費額6,773,357円は、1次補正後予算額と一致しています。

以降予備費を使用するごとに上記表を作成し、月末に充当予算書を作成する。

予備費	充当収支予算書	作成日	使用前	使用額	使用後
	3 次	6月30日	6,773,357	275,000	6,498,357
	4 次	7月31日	6,498,357	22,000	6,476,357
	5 次	8月31日	6,476,357	1,354,192	5,122,165
	6 次	9月30日	5,122,165	277,123	4,845,042
	7 次	10月31日	4,845,042	474,500	4,370,452
	8 次	11月30日	4,370,452	998,858	3,371,684

11/30 予備費使用後の予備費額3,371,684円は、2次補正後予算額と一致しています。

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	新潟みずほ園

令和 3年度 1次補正新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	51,390,732	360,000	51,750,732	
事務費支出	35,738,199	666,667	36,404,866	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	282,814,709	1,026,667	283,841,376	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	63,119,950	△1,026,667	62,093,283	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	1,826,470		1,826,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680		5,410,680	
施設整備等支出計(5)	7,237,150		7,237,150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,237,150		△7,237,150	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	7,800,024	△1,026,667	6,773,357	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	54,885,005	12,735,939	67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	54,885,005	12,735,939	67,620,944	

令和 3年度 3次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	51,750,732		51,750,732	
事務費支出	36,404,866		36,404,866	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	283,841,376		283,841,376	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	62,093,283		62,093,283	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	1,826,470	275,000	2,101,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680		5,410,680	
施設整備等支出計(5)	7,237,150	275,000	7,512,150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,237,150	△275,000	△7,512,150	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	6,773,357	△275,000	6,498,357	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 4次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	51,750,732		51,750,732	
事務費支出	36,404,866	22,000	36,426,866	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	283,841,376	22,000	283,863,376	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	62,093,283	△22,000	62,071,283	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,101,470		2,101,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680		5,410,680	
施設整備等支出計(5)	7,512,150		7,512,150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,512,150		△7,512,150	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	6,498,357	△22,000	6,476,357	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 5次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	51,750,732		51,750,732	
事務費支出	36,426,866	1,354,192	37,781,058	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	283,863,376	1,354,192	285,217,568	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	62,071,283	△1,354,192	60,717,091	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,101,470		2,101,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680		5,410,680	
施設整備等支出計(5)	7,512,150		7,512,150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,512,150		△7,512,150	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	6,476,357	△1,354,192	5,122,165	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 6次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	51,750,732	277,123	52,027,855	
事務費支出	37,781,058		37,781,058	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	285,217,568	277,123	285,494,691	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,717,091	△277,123	60,439,968	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,101,470		2,101,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680		5,410,680	
施設整備等支出計(5)	7,512,150		7,512,150	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,512,150		△7,512,150	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	5,122,165	△277,123	4,845,042	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 7次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	52,027,855		52,027,855	
事務費支出	37,781,058	439,178	38,220,236	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	285,494,691	439,178	285,933,869	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,439,968	△439,178	60,000,790	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,101,470		2,101,470	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,410,680	35,322	5,446,002	
施設整備等支出計(5)	7,512,150	35,322	7,547,472	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,512,150	△35,322	△7,547,472	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	4,845,042	△474,500	4,370,542	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 8次充当新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回充当額	充当後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	52,027,855	95,000	52,122,855	
事務費支出	38,220,236		38,220,236	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	285,933,869	95,000	286,028,869	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,000,790	△95,000	59,905,790	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,101,470	903,858	3,005,328	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,446,002		5,446,002	
施設整備等支出計(5)	7,547,472	903,858	8,451,330	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,547,472	△903,858	△8,451,330	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202		53,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702		54,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776		△48,082,776	
予備費支出(10)	4,370,542	△998,858	3,371,684	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

令和 3年度 2次補正新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
事業費支出	52,122,855		52,122,855	
事務費支出	38,220,236	3,000,000	41,220,236	
その他の支出	21,000		21,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	286,028,869	3,000,000	289,028,869	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	59,905,790	△3,000,000	56,905,790	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	3,005,328		3,005,328	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,446,002		5,446,002	
施設整備等支出計(5)	8,451,330		8,451,330	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△8,451,330		△8,451,330	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	53,533,202	△3,000,000	50,533,202	
その他の活動支出計(8)	54,230,702	△3,000,000	51,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△48,082,776	3,000,000	△45,082,776	
予備費支出(10)	3,371,684		3,371,684	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

第 1 号議案

令和 3 年度第 3 次補正予算

令和 4 年 3 月 1 8 日

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
会計単位名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

令和 3年度 3次補正収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
就労支援事業収入	5,924,188	264,876	6,189,064	
受託作業収入	5,924,188	264,876	6,189,064	
障害福祉サービス等事業収入	1,307,896,771		1,307,896,771	
自立支援給付費収入	1,168,736,597		1,168,736,597	
障害児施設給付費収入	2,186,052		2,186,052	
利用者負担金収入(障害)	408,000		408,000	
補足給付費収入	22,566,000		22,566,000	
特定費用収入	113,984,122		113,984,122	
その他の事業収入	16,000		16,000	
その他の事業収入	40,787,556		40,787,556	
その他の事業収入	40,787,556		40,787,556	
経常経費寄附金収入	2,090,000		2,090,000	
受取利息配当金収入	71,000		71,000	
受取利息配当金収入一般	71,000		71,000	
その他の収入	4,061,730		4,061,730	
利用者等外給食費収入	1,540,600		1,540,600	
雑収入	2,521,130		2,521,130	
事業活動収入計(1)	1,360,831,245	264,876	1,361,096,121	
人件費支出	871,151,637		871,151,637	
役員報酬支出	2,048,804		2,048,804	
職員給料支出	507,675,806		507,675,806	
職員賞与支出	178,125,609		178,125,609	
非常勤職員給与支出	51,923,568		51,923,568	
退職給付支出	16,348,500		16,348,500	
法定福利費支出	115,029,350		115,029,350	
事業費支出	199,037,549		199,037,549	
給食費支出	72,848,269		72,848,269	
介護用品費支出	25,481,870	△200,000	25,281,870	
保健衛生費支出	3,843,626		3,843,626	
医療費支出	110,000		110,000	
被服費支出	210,000		210,000	
教養娯楽費支出	1,021,003	100,000	1,121,003	
日用品費支出	832,200		832,200	
本人支給金支出	240,000		240,000	
水道光熱費支出	52,400,274		52,400,274	
燃料費支出	820,390		820,390	
消耗器具備品費支出	4,933,017	100,000	5,033,017	
保険料支出	3,133,347		3,133,347	
賃借料支出	25,136,579		25,136,579	
車輛費支出	6,224,974		6,224,974	
雑支出	1,802,000		1,802,000	
事務費支出	167,457,983	873,130	168,331,113	
福利厚生費支出	8,038,254		8,038,254	
職員被服費支出	5,710,000	△550,000	5,160,000	
旅費交通費支出	224,000		224,000	
研修研究費支出	5,576,500		5,576,500	
事務消耗品費支出	4,615,664		4,615,664	
印刷製本費支出	926,880		926,880	
燃料費支出	50,000		50,000	
修繕費支出	8,040,532	550,000	8,590,532	
通信運搬費支出	5,462,738		5,462,738	
会議費支出	50,000		50,000	
広報費支出	3,039,912		3,039,912	
業務委託費支出	98,062,063	△3,976,474	94,085,589	
手数料支出	5,273,846	4,849,604	10,123,450	
保険料支出	35,700		35,700	
賃借料支出	4,642,378		4,642,378	
土地・建物賃借料支出	1,260,000		1,260,000	
租税公課支出	1,474,042		1,474,042	
保守料支出	9,434,717		9,434,717	
渉外費支出	1,503,500		1,503,500	
諸会費支出	885,700		885,700	
雑支出	3,151,557		3,151,557	
就労支援事業支出	5,924,188	264,876	6,189,064	
就労支援事業販売原価支出	5,924,188	264,876	6,189,064	
その他の支出	1,945,743		1,945,743	
利用者等外給食費支出	1,611,400		1,611,400	
雑損失	334,343		334,343	

令和 3年度 3次補正収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
流動資産評価損等による資金減少額	420,000		420,000	
徴収不能額	420,000		420,000	
事業活動支出計(2)	1,245,937,100	1,138,006	1,247,075,106	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	114,894,145	△873,130	114,021,015	
施設整備等補助金収入	736,000		736,000	
施設整備等補助金収入	736,000		736,000	
施設整備等収入計(4)	736,000		736,000	
固定資産取得支出	120,563,946	113,248	120,677,194	
建物付属設備取得支出	2,189,000		2,189,000	
建物取得支出	583,000		583,000	
建物付属設備取得支出	4,461,270		4,461,270	
機械及び装置取得支出	506,000		506,000	
車輛運搬具取得支出	3,263,952	113,248	3,377,200	
器具及び備品取得支出	7,560,724		7,560,724	
建設仮勘定取得支出	102,000,000		102,000,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	18,060,954		18,060,954	
1年以内返済予定リース債務返済支出	18,060,954		18,060,954	
施設整備等支出計(5)	138,624,900	113,248	138,738,148	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△137,888,900	△113,248	△138,002,148	
積立資産取崩収入	151,392,554	132,438	151,524,992	
退職給付引当資産取崩収入	1,330,000		1,330,000	
修繕積立資産取崩収入	3,000,000		3,000,000	
備品等購入積立資産取崩収入	6,513,360		6,513,360	
建設積立積立資産取崩収入	100,000,000		100,000,000	
施設整備等積立資産取崩収入	37,285,242		37,285,242	
設備整備等積立資産取崩収入	3,263,952	132,438	3,396,390	
拠点区分間繰入金収入	286,969,047	△9,342,085	277,626,962	
拠点区分繰入収入新潟みずほ園	50,533,202	△1,000,000	49,533,202	
拠点区分繰入収入みのり園	120,561,386	△2,873,130	117,688,256	
拠点区分繰入収入第2みずほ園	82,630,000	△1,500,000	81,130,000	
拠点区分繰入収入工房はたや	3,968,955	△3,968,955		
拠点区分繰入収入樫の木	29,275,504		29,275,504	
その他の活動による収入	7,000		7,000	
長期前払費用返還金収入	7,000		7,000	
その他の活動収入計(7)	438,368,601	△9,209,647	429,158,954	
積立資産支出	254,790,886	△9,209,647	245,581,239	
退職給付引当資産支出	2,946,000		2,946,000	
建設積立資産支出	223,465,504	△9,342,085	214,123,419	
施設整備等積立資産支出	28,379,382		28,379,382	
設備整備等積立資産支出		132,438	132,438	
拠点区分間繰入金支出	286,969,047	△9,342,085	277,626,962	
拠点区分繰入支出本部	286,969,047	△9,342,085	277,626,962	
その他の活動による支出		19,190	19,190	
長期前払費用支出		19,190	19,190	
その他の活動支出計(8)	541,759,933	△18,532,542	523,227,391	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△103,391,332	9,322,895	△94,068,437	
予備費支出(10)	17,739,344	7,500,000	25,239,344	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△144,125,431	836,517	△143,288,914	
前期末支払資金残高(12)	488,123,305		488,123,305	
当期末支払資金残高(11)+(12)	343,997,874	836,517	344,834,391	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	本部

令和 3年度 3次補正本部 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
受取利息配当金収入	67,000		67,000	
受取利息配当金収入一般	67,000		67,000	
その他の収入	615,600		615,600	
雑収入	615,600		615,600	
事業活動収入計(1)	682,600		682,600	
人件費支出	72,134,905		72,134,905	
役員報酬支出	2,048,804		2,048,804	
職員給料支出	43,634,040		43,634,040	
職員賞与支出	15,949,860		15,949,860	
退職給付支出	898,500		898,500	
法定福利費支出	9,603,701		9,603,701	
事務費支出	31,709,616		31,709,616	
福利厚生費支出	1,244,662		1,244,662	
職員被服費支出	90,000		90,000	
旅費交通費支出	30,000		30,000	
研修研究費支出	798,000		798,000	
事務消耗品費支出	880,000		880,000	
印刷製本費支出	763,120		763,120	
燃料費支出	50,000		50,000	
修繕費支出	500,000		500,000	
通信運搬費支出	2,380,892		2,380,892	
会議費支出	40,000		40,000	
広報費支出	2,652,820		2,652,820	
業務委託費支出	11,597,680		11,597,680	
手数料支出	1,596,864		1,596,864	
保険料支出	35,700		35,700	
賃借料支出	4,642,378		4,642,378	
租税公課支出	300,000		300,000	
保守料支出	1,598,000		1,598,000	
渉外費支出	743,500		743,500	
諸会費支出	206,000		206,000	
雑支出	1,560,000		1,560,000	
事業活動支出計(2)	103,844,521		103,844,521	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△103,161,921		△103,161,921	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	102,137,500		102,137,500	
器具及び備品取得支出	137,500		137,500	
建設仮勘定取得支出	102,000,000		102,000,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	6,647,400		6,647,400	
1年以内返済予定リース債務返済支出	6,647,400		6,647,400	
施設整備等支出計(5)	108,784,900		108,784,900	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△108,784,900		△108,784,900	
積立資産取崩収入	100,270,000		100,270,000	
退職給付引当資産取崩収入	270,000		270,000	
建設積立積立資産取崩収入	100,000,000		100,000,000	
拠点区分間繰入金収入	286,969,047	△9,342,085	277,626,962	
拠点区分繰入収入新潟みずほ園	50,533,202	△1,000,000	49,533,202	
拠点区分繰入収入みのり園	120,561,386	△2,873,130	117,688,256	
拠点区分繰入収入第2みずほ園	82,630,000	△1,500,000	81,130,000	
拠点区分繰入収入工房はたや	3,968,955	△3,968,955		
拠点区分繰入収入榎の木	29,275,504		29,275,504	
その他の活動収入計(7)	387,239,047	△9,342,085	377,896,962	
積立資産支出	223,663,504	△9,342,085	214,321,419	
退職給付引当資産支出	198,000		198,000	
建設積立資産支出	223,465,504	△9,342,085	214,123,419	
その他の活動支出計(8)	223,663,504	△9,342,085	214,321,419	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	163,575,543		163,575,543	
予備費支出(10)	5,505,000		5,505,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△53,876,278		△53,876,278	
前期末支払資金残高(12)	104,742,968		104,742,968	
当期末支払資金残高(11)+(12)	50,866,690		50,866,690	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	新潟みずほ園

令和 3年度 3次補正新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	344,730,159		344,730,159	
自立支援給付費収入	310,343,099		310,343,099	
利用者負担金収入(障害)	180,000		180,000	
補足給付費収入	5,640,000		5,640,000	
特定費用収入	28,567,060		28,567,060	
その他の事業収入	787,000		787,000	
その他の事業収入	787,000		787,000	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
その他の収入	387,500		387,500	
利用者等外給食費収入	20,000		20,000	
雑収入	367,500		367,500	
事業活動収入計(1)	345,934,659		345,934,659	
人件費支出	195,564,778		195,564,778	
職員給料支出	118,729,475		118,729,475	
職員賞与支出	41,854,616		41,854,616	
非常勤職員給与支出	5,744,266		5,744,266	
退職給付支出	3,568,500		3,568,500	
法定福利費支出	25,667,921		25,667,921	
事業費支出	52,122,855		52,122,855	
給食費支出	19,016,227		19,016,227	
介護用品費支出	8,405,600		8,405,600	
保健衛生費支出	1,316,020		1,316,020	
医療費支出	10,000		10,000	
被服費支出	80,000		80,000	
教養娯楽費支出	271,009		271,009	
水道光熱費支出	12,840,000		12,840,000	
燃料費支出	20,000		20,000	
消耗器具備品費支出	1,504,413		1,504,413	
保険料支出	641,880		641,880	
賃借料支出	6,631,586		6,631,586	
車輛費支出	886,120		886,120	
雑支出	500,000		500,000	
事務費支出	41,220,236		41,220,236	
福利厚生費支出	1,650,315		1,650,315	
職員被服費支出	1,420,000		1,420,000	
旅費交通費支出	30,000		30,000	
研修研究費支出	1,065,700		1,065,700	
事務消耗品費支出	789,065		789,065	
印刷製本費支出	20,000		20,000	
修繕費支出	1,500,000		1,500,000	
通信運搬費支出	320,080		320,080	
広報費支出	90,750		90,750	
業務委託費支出	30,254,667		30,254,667	
手数料支出	1,249,887		1,249,887	
租税公課支出	165,100		165,100	
保守料支出	2,072,618		2,072,618	
渉外費支出	150,000		150,000	
諸会費支出	192,400		192,400	
雑支出	249,654		249,654	
その他の支出	21,000		21,000	
利用者等外給食費支出	20,000		20,000	
雑損失	1,000		1,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
徴収不能額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	289,028,869		289,028,869	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	56,905,790		56,905,790	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	3,005,328		3,005,328	
建物取得支出	264,000		264,000	
建物附属設備取得支出	1,235,300		1,235,300	
器具及び備品取得支出	1,506,028		1,506,028	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,446,002		5,446,002	
1年以内返済予定リース債務返済支出	5,446,002		5,446,002	
施設整備等支出計(5)	8,451,330		8,451,330	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△8,451,330		△8,451,330	
積立資産取崩収入	6,147,926		6,147,926	
退職給付引当資産取崩収入	270,000		270,000	
備品等購入積立資産取崩収入	3,356,560		3,356,560	

令和 3年度 3次補正新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
施設整備等積立資産取崩収入	2,521,366		2,521,366	
その他の活動収入計(7)	6,147,926		6,147,926	
積立資産支出	697,500		697,500	
退職給付引当資産支出	697,500		697,500	
拠点区分間繰入金支出	50,533,202	△1,000,000	49,533,202	
拠点区分繰入支出本部	50,533,202	△1,000,000	49,533,202	
その他の活動支出計(8)	51,230,702	△1,000,000	50,230,702	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△45,082,776	1,000,000	△44,082,776	
予備費支出(10)	3,371,684	1,000,000	4,371,684	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)	67,620,944		67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)	67,620,944		67,620,944	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	みのり園

令和 3年度 3次補正みのり園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	360,450,759		360,450,759	
自立支援給付費収入	326,201,707		326,201,707	
利用者負担金収入(障害)	24,000		24,000	
補足給付費収入	6,210,000		6,210,000	
特定費用収入	28,015,052		28,015,052	
その他の事業収入	3,060,860		3,060,860	
その他の事業収入	3,060,860		3,060,860	
経常経費寄附金収入	30,000		30,000	
受取利息配当金収入	2,000		2,000	
受取利息配当金収入一般	2,000		2,000	
その他の収入	371,600		371,600	
利用者等外給食費収入	10,000		10,000	
雑収入	361,600		361,600	
事業活動収入計(1)	363,915,219		363,915,219	
人件費支出	197,667,537		197,667,537	
職員給料支出	121,866,478		121,866,478	
職員賞与支出	42,119,535		42,119,535	
非常勤職員給与支出	3,924,876		3,924,876	
退職給付支出	3,781,000		3,781,000	
法定福利費支出	25,975,648		25,975,648	
事業費支出	52,835,832		52,835,832	
給食費支出	20,461,348		20,461,348	
介護用品費支出	7,807,070		7,807,070	
保健衛生費支出	980,000		980,000	
医療費支出	10,000		10,000	
被服費支出	30,000		30,000	
教養娯楽費支出	187,800		187,800	
水道光熱費支出	14,280,000		14,280,000	
燃料費支出	455,000		455,000	
消耗器具備品費支出	899,598		899,598	
保険料支出	519,248		519,248	
賃借料支出	5,736,858		5,736,858	
車輛費支出	846,910		846,910	
雑支出	622,000		622,000	
事務費支出	38,402,463	873,130	39,275,593	
福利厚生費支出	1,678,498		1,678,498	
職員被服費支出	1,380,000	△150,000	1,230,000	
旅費交通費支出	20,000		20,000	
研修研究費支出	1,065,700		1,065,700	
事務消耗品費支出	947,982		947,982	
印刷製本費支出	26,880		26,880	
修繕費支出	1,500,000	150,000	1,650,000	
通信運搬費支出	507,856		507,856	
広報費支出	90,750		90,750	
業務委託費支出	28,021,946	△3,477,653	24,544,293	
手数料支出	721,500	4,350,783	5,072,283	
租税公課支出	129,000		129,000	
保守料支出	1,717,797		1,717,797	
渉外費支出	150,000		150,000	
諸会費支出	144,900		144,900	
雑支出	299,654		299,654	
その他の支出	332,343		332,343	
利用者等外給食費支出	10,000		10,000	
雑損失	322,343		322,343	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
徴収不能額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	289,338,175	873,130	290,211,305	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	74,577,044	△873,130	73,703,914	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	1,178,100		1,178,100	
建物取得支出	319,000		319,000	
建物付属設備取得支出	484,000		484,000	
器具及び備品取得支出	375,100		375,100	
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,598,804		2,598,804	
1年以内返済予定リース債務返済支出	2,598,804		2,598,804	
施設整備等支出計(5)	3,776,904		3,776,904	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△3,776,904		△3,776,904	
積立資産取崩収入	17,369,490		17,369,490	

令和 3年度 3次補正みのり園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
退職給付引当資産取崩収入	260,000		260,000	
修繕積立資産取崩収入	1,500,000		1,500,000	
施設整備等積立資産取崩収入	15,609,490		15,609,490	
その他の活動収入計(7)	17,369,490		17,369,490	
積立資産支出	684,000		684,000	
退職給付引当資産支出	684,000		684,000	
拠点区分間繰入金支出	120,561,386	△2,873,130	117,688,256	
拠点区分繰入支出本部	120,561,386	△2,873,130	117,688,256	
その他の活動支出計(8)	121,245,386	△2,873,130	118,372,256	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△103,875,896	2,873,130	△101,002,766	
予備費支出(10)	2,225,630	2,000,000	4,225,630	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△35,301,386		△35,301,386	
前期末支払資金残高(12)	109,088,873		109,088,873	
当期末支払資金残高(11)+(12)	73,787,487		73,787,487	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	第2みずほ園

令和 3年度 3次補正第2みずほ園 収支予算書

(単位:円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	360,213,047		360,213,047	
自立支援給付費収入	325,624,977		325,624,977	
利用者負担金収入(障害)	144,000		144,000	
補足給付費収入	6,360,000		6,360,000	
特定費用収入	28,084,070		28,084,070	
その他の事業収入	670,000		670,000	
その他の事業収入	670,000		670,000	
経常経費寄附金収入	2,030,000		2,030,000	
受取利息配当金収入	2,000		2,000	
受取利息配当金収入一般	2,000		2,000	
その他の収入	396,600		396,600	
利用者等外給食費収入	35,000		35,000	
雑収入	361,600		361,600	
事業活動収入計(1)	363,311,647		363,311,647	
人件費支出	197,856,029		197,856,029	
職員給料支出	123,193,637		123,193,637	
職員賞与支出	39,443,938		39,443,938	
非常勤職員給与支出	5,260,514		5,260,514	
退職給付支出	3,746,500		3,746,500	
法定福利費支出	26,211,440		26,211,440	
事業費支出	57,217,800		57,217,800	
給食費支出	19,157,642		19,157,642	
介護用品費支出	8,503,200	△200,000	8,303,200	
保健衛生費支出	1,065,850		1,065,850	
医療費支出	10,000		10,000	
被服費支出	100,000		100,000	
教養娯楽費支出	247,194	100,000	347,194	
水道光熱費支出	15,120,000		15,120,000	
燃料費支出	80,000		80,000	
消耗器具備品費支出	1,605,895	100,000	1,705,895	
保険料支出	727,622		727,622	
賃借料支出	8,999,277		8,999,277	
車輛費支出	1,231,120		1,231,120	
雑支出	370,000		370,000	
事務費支出	34,820,881		34,820,881	
福利厚生費支出	1,707,578		1,707,578	
職員被服費支出	1,350,000	△400,000	950,000	
旅費交通費支出	20,000		20,000	
研修研究費支出	1,065,700		1,065,700	
事務消耗品費支出	747,617		747,617	
印刷製本費支出	26,880		26,880	
修繕費支出	2,052,172	400,000	2,452,172	
通信運搬費支出	317,200		317,200	
広報費支出	90,750		90,750	
業務委託費支出	23,071,786		23,071,786	
手数料支出	1,455,490		1,455,490	
租税公課支出	131,000		131,000	
保守料支出	2,141,654		2,141,654	
渉外費支出	150,000		150,000	
諸会費支出	193,400		193,400	
雑支出	299,654		299,654	
その他の支出	35,000		35,000	
利用者等外給食費支出	35,000		35,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000		100,000	
徴収不能額	100,000		100,000	
事業活動支出計(2)	290,029,710		290,029,710	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	73,281,937		73,281,937	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	8,004,334		8,004,334	
建物附属設備取得支出	2,189,000		2,189,000	
建物附属設備取得支出	2,741,970		2,741,970	
機械及び装置取得支出	506,000		506,000	
器具及び備品取得支出	2,567,364		2,567,364	
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,236,448		3,236,448	
1年以内返済予定リース債務返済支出	3,236,448		3,236,448	
施設整備等支出計(5)	11,240,782		11,240,782	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△11,240,782		△11,240,782	
積立資産取崩収入	24,081,186		24,081,186	

令和 3年度 3次補正第2みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
退職給付引当資産取崩収入	270,000		270,000	
修繕積立資産取崩収入	1,500,000		1,500,000	
備品等購入積立資産取崩収入	3,156,800		3,156,800	
施設整備等積立資産取崩収入	19,154,386		19,154,386	
その他の活動収入計(7)	24,081,186		24,081,186	
積立資産支出	29,097,882		29,097,882	
退職給付引当資産支出	718,500		718,500	
施設整備等積立資産支出	28,379,382		28,379,382	
拠点区分間繰入金支出	82,630,000	△1,500,000	81,130,000	
拠点区分繰入支出本部	82,630,000	△1,500,000	81,130,000	
その他の活動支出計(8)	111,727,882	△1,500,000	110,227,882	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△87,646,696	1,500,000	△86,146,696	
予備費支出(10)	2,773,841	1,500,000	4,273,841	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△28,379,382		△28,379,382	
前期末支払資金残高(12)	106,236,332		106,236,332	
当期末支払資金残高(11)+(12)	77,856,950		77,856,950	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	工房はたや

令和 3年度 3次補正工房はたや 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
就労支援事業収入	5,924,188	264,876	6,189,064	
受託作業収入	5,924,188	264,876	6,189,064	
障害福祉サービス等事業収入	55,051,494		55,051,494	
自立支援給付費収入	53,894,794		53,894,794	
特定費用収入	1,156,700		1,156,700	
その他の事業収入	413,800		413,800	
その他の事業収入	413,800		413,800	
その他の収入	447,260		447,260	
雑収入	447,260		447,260	
事業活動収入計(1)	61,836,742	264,876	62,101,618	
人件費支出	42,973,366		42,973,366	
職員給料支出	25,580,160		25,580,160	
職員賞与支出	10,242,046		10,242,046	
非常勤職員給与支出	120,000		120,000	
退職給付支出	623,000		623,000	
法定福利費支出	6,408,160		6,408,160	
事業費支出	3,727,863		3,727,863	
給食費支出	1,272,370		1,272,370	
介護用品費支出	100,000		100,000	
保健衛生費支出	30,156		30,156	
医療費支出	10,000		10,000	
教養娯楽費支出	135,000		135,000	
本人支給金支出	240,000		240,000	
水道光熱費支出	746,274		746,274	
燃料費支出	20,390		20,390	
消耗器具備品費支出	48,936		48,936	
保険料支出	118,913		118,913	
賃借料支出	209,790		209,790	
車輛費支出	686,034		686,034	
雑支出	110,000		110,000	
事務費支出	3,462,731		3,462,731	
福利厚生費支出	273,637		273,637	
職員被服費支出	270,000		270,000	
旅費交通費支出	64,000		64,000	
研修研究費支出	515,700		515,700	
事務消耗品費支出	200,000		200,000	
印刷製本費支出	10,000		10,000	
修繕費支出	788,360		788,360	
通信運搬費支出	126,418		126,418	
広報費支出	29,872		29,872	
業務委託費支出	242,560		242,560	
手数料支出	63,505		63,505	
租税公課支出	15,378		15,378	
保守料支出	419,760		419,760	
渉外費支出	80,000		80,000	
諸会費支出	49,200		49,200	
雑支出	314,341		314,341	
就労支援事業支出	5,924,188	264,876	6,189,064	
就労支援事業販売原価支出	5,924,188	264,876	6,189,064	
流動資産評価損等による資金減少額	30,000		30,000	
徴収不能額	30,000		30,000	
事業活動支出計(2)	56,118,148	264,876	56,383,024	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,718,594		5,718,594	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	3,263,952	113,248	3,377,200	
車輛運搬具取得支出	3,263,952	113,248	3,377,200	
ファイナンス・リース債務の返済支出	44,100		44,100	
1年以内返済予定リース債務返済支出	44,100		44,100	
施設整備等支出計(5)	3,308,052	113,248	3,421,300	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△3,308,052	△113,248	△3,421,300	
積立資産取崩収入	3,263,952	132,438	3,396,390	
設備整備等積立資産取崩収入	3,263,952	132,438	3,396,390	
その他の活動による収入	7,000		7,000	
長期前払費用返還金収入	7,000		7,000	
その他の活動収入計(7)	3,270,952	132,438	3,403,390	
積立資産支出	180,000	132,438	312,438	
退職給付引当資産支出	180,000		180,000	
設備整備等積立資産支出		132,438	132,438	

令和 3年度 3次補正工房はたや 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
拠点区分間繰入金支出	3,968,955	△3,968,955		
拠点区分繰入支出本部	3,968,955	△3,968,955		
その他の活動による支出		19,190	19,190	
長期前払費用支出		19,190	19,190	
その他の活動支出計(8)	4,148,955	△3,817,327	331,628	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△878,003	3,949,765	3,071,762	
予備費支出(10)	1,532,539	1,000,000	2,532,539	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,836,517	2,836,517	
前期末支払資金残高(12)	28,363,971		28,363,971	
当期末支払資金残高(11)+(12)	28,363,971	2,836,517	31,200,488	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	樫の木

令和 3年度 3次補正樫の木 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	119,247,889		119,247,889	
自立支援給付費収入	88,993,489		88,993,489	
補足給付費収入	4,356,000		4,356,000	
特定費用収入	25,898,400		25,898,400	
その他の事業収入	14,917,500		14,917,500	
その他の事業収入	14,917,500		14,917,500	
その他の収入	1,654,180		1,654,180	
利用者等外給食費収入	1,455,600		1,455,600	
雑収入	198,580		198,580	
事業活動収入計(1)	135,819,569		135,819,569	
人件費支出	92,324,181		92,324,181	
職員給料支出	31,109,496		31,109,496	
職員賞与支出	10,802,393		10,802,393	
非常勤職員給与支出	36,717,912		36,717,912	
退職給付支出	2,625,500		2,625,500	
法定福利費支出	11,068,880		11,068,880	
事業費支出	21,194,214		21,194,214	
給食費支出	10,297,672		10,297,672	
保健衛生費支出	371,600		371,600	
医療費支出	10,000		10,000	
教養娯楽費支出	70,000		70,000	
日用品費支出	832,200		832,200	
水道光熱費支出	7,194,000		7,194,000	
燃料費支出	245,000		245,000	
消耗器具備品費支出	517,400		517,400	
保険料支出	292,354		292,354	
賃借料支出	1,025,988		1,025,988	
車輛費支出	238,000		238,000	
雑支出	100,000		100,000	
事務費支出	9,453,443		9,453,443	
福利厚生費支出	910,224		910,224	
職員被服費支出	630,000		630,000	
旅費交通費支出	10,000		10,000	
研修研究費支出	200,000		200,000	
事務消耗品費支出	231,000		231,000	
印刷製本費支出	10,000		10,000	
修繕費支出	700,000		700,000	
通信運搬費支出	732,292		732,292	
会議費支出	10,000		10,000	
広報費支出	26,840		26,840	
業務委託費支出	3,998,651	△498,821	3,499,830	
手数料支出	139,100	498,821	637,921	
土地・建物賃借料支出	1,080,000		1,080,000	
租税公課支出	112,164		112,164	
保守料支出	401,472		401,472	
渉外費支出	80,000		80,000	
諸会費支出	40,800		40,800	
雑支出	140,900		140,900	
その他の支出	1,536,400		1,536,400	
利用者等外給食費支出	1,526,400		1,526,400	
雑損失	10,000		10,000	
流動資産評価損等による資金減少額	30,000		30,000	
徴収不能額	30,000		30,000	
事業活動支出計(2)	124,538,238		124,538,238	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,281,331		11,281,331	
施設整備等補助金収入	368,000		368,000	
施設整備等補助金収入	368,000		368,000	
施設整備等収入計(4)	368,000		368,000	
固定資産取得支出	1,385,362		1,385,362	
器具及び備品取得支出	1,385,362		1,385,362	
ファイナンス・リース債務の返済支出	44,100		44,100	
1年以内返済予定リース債務返済支出	44,100		44,100	
施設整備等支出計(5)	1,429,462		1,429,462	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,061,462		△1,061,462	
その他の活動収入計(7)				
積立資産支出	162,000		162,000	
退職給付引当資産支出	162,000		162,000	
拠点区分間繰入金支出	29,275,504		29,275,504	

令和 3年度 3次補正櫛の木 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
拠点区分繰入支出本部	29,275,504		29,275,504	
その他の活動支出計(8)	29,437,504		29,437,504	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△29,437,504		△29,437,504	
予備費支出(10)	776,487	1,000,000	1,776,487	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△19,994,122	△1,000,000	△20,994,122	
前期末支払資金残高(12)	50,665,206		50,665,206	
当期末支払資金残高(11)+(12)	30,671,084	△1,000,000	29,671,084	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	総合支援センター

令和 3年度 3次補正総合支援センター収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	68,203,423		68,203,423	
自立支援給付費収入	63,678,531		63,678,531	
障害児施設給付費収入	2,186,052		2,186,052	
利用者負担金収入(障害)	60,000		60,000	
特定費用収入	2,262,840		2,262,840	
その他の事業収入	16,000		16,000	
その他の事業収入	20,938,396		20,938,396	
その他の事業収入	20,938,396		20,938,396	
その他の収入	188,990		188,990	
利用者等外給食費収入	20,000		20,000	
雑収入	168,990		168,990	
事業活動収入計(1)	89,330,809		89,330,809	
人件費支出	72,630,841		72,630,841	
職員給料支出	43,562,520		43,562,520	
職員賞与支出	17,713,221		17,713,221	
非常勤職員給与支出	156,000		156,000	
退職給付支出	1,105,500		1,105,500	
法定福利費支出	10,093,600		10,093,600	
事業費支出	11,938,985		11,938,985	
給食費支出	2,643,010		2,643,010	
介護用品費支出	666,000		666,000	
保健衛生費支出	80,000		80,000	
医療費支出	60,000		60,000	
教養娯楽費支出	110,000		110,000	
水道光熱費支出	2,220,000		2,220,000	
消耗器具備品費支出	356,775		356,775	
保険料支出	833,330		833,330	
賃借料支出	2,533,080		2,533,080	
車輛費支出	2,336,790		2,336,790	
雑支出	100,000		100,000	
事務費支出	8,388,613		8,388,613	
福利厚生費支出	573,340		573,340	
職員被服費支出	570,000		570,000	
旅費交通費支出	50,000		50,000	
研修研究費支出	865,700		865,700	
事務消耗品費支出	820,000		820,000	
印刷製本費支出	70,000		70,000	
修繕費支出	1,000,000		1,000,000	
通信運搬費支出	1,078,000		1,078,000	
広報費支出	58,130		58,130	
業務委託費支出	874,773		874,773	
手数料支出	47,500		47,500	
土地・建物賃借料支出	180,000		180,000	
租税公課支出	621,400		621,400	
保守料支出	1,083,416		1,083,416	
渉外費支出	150,000		150,000	
諸会費支出	59,000		59,000	
雑支出	287,354		287,354	
その他の支出	21,000		21,000	
利用者等外給食費支出	20,000		20,000	
雑損失	1,000		1,000	
流動資産評価損等による資金減少額	60,000		60,000	
徴収不能額	60,000		60,000	
事業活動支出計(2)	93,039,439		93,039,439	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△3,708,630		△3,708,630	
施設整備等補助金収入	368,000		368,000	
施設整備等補助金収入	368,000		368,000	
施設整備等収入計(4)	368,000		368,000	
固定資産取得支出	1,589,370		1,589,370	
器具及び備品取得支出	1,589,370		1,589,370	
ファイナンス・リース債務の返済支出	44,100		44,100	
1年以内返済予定リース債務返済支出	44,100		44,100	
施設整備等支出計(5)	1,633,470		1,633,470	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,265,470		△1,265,470	
積立資産取崩収入	260,000		260,000	
退職給付引当資産取崩収入	260,000		260,000	
その他の活動収入計(7)	260,000		260,000	
積立資産支出	306,000		306,000	

令和 3年度 3次補正総合支援センター収支予算書

(単位 : 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要
退職給付引当資産支出	306,000		306,000	
その他の活動支出計(8)	306,000		306,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△46,000		△46,000	
予備費支出(10)	1,554,163	1,000,000	2,554,163	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△6,574,263	△1,000,000	△7,574,263	
前期末支払資金残高(12)	21,405,011		21,405,011	
当期末支払資金残高(11)+(12)	14,830,748	△1,000,000	13,830,748	

第 2 号議案

令和 4 年度事業計画

令和 4 年 3 月 1 8 日

令和4年度 新潟みずほ福祉会（本部）事業計画

1 法人の基本理念

- ・利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ・利用者の視点に立ち、安心して利用できる、質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ・地域に親しまれる、安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

2 法人の運営方針

- (1) 社会福祉資源の創出や次世代を担うマンパワー育成等に努めます。
- (2) ホームページ等を活用し、情報の開示に努めます。
- (3) エネルギーの効率化等を工夫し、地球環境にやさしい運営に努めます。
- (4) 日頃からの感染症対策の強化や業務継続に向けた取り組みの推進に努めます。
 - ① 新型コロナウイルス感染症の発生及びまん延の防止等に関する取り組みの徹底（委員会の開催、指針の整備、訓練の実施）
 - ② 業務継続に向けた取組の強化（業務継続計画の策定・研修及び訓練の実施）
 - ③ 地域と連携した災害対応の強化（訓練に当たっての地域住民との連携）
- (5) 支援の継続を見据えた障がい福祉現場におけるICTの活用を努めます。
 - ① 運営基準や報酬算定上必要となる会議等について、テレビ電話等を用いた対応を可能とする。

3 本部の役割

- (1) 法令を遵守し、法人運営を統括します。
- (2) 適正な経営の合理化、効率化に努めます。
- (3) 適正な労務管理、職員の資質向上に努めます。

4 本部の運営方針

- (1) 内部統制体制の強化・法令遵守に努めます。
 - ① 規程集等の整備、周知
 - ② 障がい者雇用の推進
- (2) 働き方改革への対応定着に努めます。
 - ① テレワークの推進
 - ② 業務省力化の推進
- (3) 人材確保、人材育成、職員のメンタルヘルスに努めます。
 - ① インターンシップの導入
 - ② 衛生管理者資格取得者の増員
 - ③ 産業医との連携（法人衛生委員会の開催）
 - ④ 法人研修の充実（研修計画 別表）
- (4) 中・長期計画の実践と見直しに努めます。
 - ① グループホームもみじ、あじさい創設工事
 - ② 企画室を中心に、設計監理会社と新潟みずほ園、みのり園の創設工事計画を進める
- (5) 各種補助金等の活用

5 主な日程

- (1) 理事会
 - ① 令和4年6月中旬
 - ② 9月下旬
 - ③ 12月中旬
 - ④ 令和5年3月中旬
- (2) 評議員会
 - ① 令和4年6月中旬

(3) 監事監査

① 令和4年5月中旬

(4) 行 事：「みずほ福祉会まつり」 9月下旬

6 社会福祉施設の経営

(1) 第一種社会福祉事業

① 障害者支援施設

ア 新潟みずほ園：施設入所支援（定員50名）、生活介護（定員60名）

所在地：新潟市西区小見郷屋107番地2（敷地面積10,006.42㎡）

イ みのり園：施設入所支援（定員50名）、生活介護（定員60名）

所在地：新潟市西区藤野木51番地（敷地面積16,362.69㎡）

ウ 第2みずほ園：施設入所支援（定員50名）、生活介護（定員60名）

所在地：新潟市西区小見郷屋58番地4（敷地面積8,500.66㎡）

(2) 第二種社会福祉事業

① 短期入所事業

新潟みずほ園（定員4名）、みのり園（定員4名）、第2みずほ園（定員4名）

② 多機能型事業所：工房はたや

就労継続支援B型事業（定員20名）・生活介護事業（定員10名）

所在地：新潟市西蒲区旗屋311番地

③ 共同生活援助事業：樫の木

所在地：新潟市西区みずき野2丁目8番25号

ア もみじ（定員4名）

所在地：新潟市西蒲区曾根459番地

イ あじさい（定員5名）

所在地：新潟市西蒲区鱸167番地4

ウ ケアホームみずき野壱番館（定員7名）

所在地：新潟市西区みずき野2丁目8番25号（敷地面積899.85㎡）

エ ケアホームみずき野弐番館（定員5名）

所在地：新潟市西区みずき野2丁目8番28号（敷地面積504.35㎡）

オ さくら壱番館（定員6名）

所在地：新潟市西区藤野木51番地（敷地面積652.55㎡）

カ さくら弐番館（定員6名）

所在地：新潟市西区藤野木51番地（敷地面積652.55㎡）

キ さくら参番館（定員6名）

所在地：新潟市西区藤野木51番地（敷地面積652.55㎡）

④ 指定計画相談支援事業・指定障がい児相談支援事業・一般相談支援事業

わあ〜らく

所在地：新潟市西区みずき野1丁目6番11号

※ 新潟市より新潟市障がい者基幹相談支援センター西の代表法人受託（3名出向）

⑤ 居宅介護事業・同行援護事業・行動援護事業・移動支援事業

みっと

所在地：新潟市西区みずき野1丁目6番11号

⑥ 生活介護事業所

おおらい（定員20名）

所在地：新潟市西区みずき野1丁目6番11号

7 社会貢献活動

- (1) にいがたセーフティネット事業への参画
- (2) 講師派遣（小学校・中学・大学等、各種福祉機関研修）
- (3) 課外授業受入れ（地域保育園、小学校等）
- (4) 地域福祉団体への委員就任
- (5) 施設及び総合支援センター開放、地域行事協賛等
- (6) 公益的活動 総合支援センターを中心とした清掃活動、健康教室等の開催

（別表）

法人研修計画

月	内 容	対象者	会 場	講師・協力機関
4	法人カリキュラム	新採用職員	総合支援センター 第2みずほ園研修室	管理者・サビ管
4.5	交通安全講習	全職員	総合支援センター 第2みずほ園研修室	(有)樋口保険企画
5	車椅子操作・移乗・腰痛予防	全職員	みのり園体育館	法人職員 (作業療法士)
6	虐待防止・身体拘束	全職員	第2みずほ園研修室	法人職員 (主 任)
7	リーダーシップ・人材育成・ 確保	全職員	第2みずほ園研修室	法人職員 (課長補佐)
8	法人のBCPについて	全職員	第2みずほ園研修室	副本部長
9	感染症予防	全職員	第2みずほ園研修室	法人職員 (看護師)
10	救急法（AED） ※2回実施	全職員	みのり園体育館	日本赤十字社 新潟支部
11	メンタルヘルス	全職員	各事業所 (職員会議時等)	外部講師
12	情報交換会	今年度採用職員	第2みずほ園研修室	法人研修委員会
12	交通安全講習（管理者向け）	管理職（補佐以上）	第2みずほ園研修室	(有)樋口保険企画

その他

- ・web研修～各事業所内部研修での視聴（随時）

令和4年度 新潟みずほ園 事業計画

1 運営方針

- (1) 効率的な予算執行と経営の安定に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。

2 事業内容

障害支援区分：区分 6～40 名、区分 5～9 名 区分 4～2 名 平均区分：5.7

予想利用率：施設入所支援 98%、生活介護 92%、短期入所 75%

加算：夜間職員配置体制加算、重度障害者支援体制加算、栄養マネジメント加算、療養食加算、医師配置加算、人員配置体制加算、福祉専門職員配置等加算、常勤看護職員等配置加算、リハビリテーション加算、食事提供体制加算、延長支援体制加算、送迎体制加算、短期利用加算、栄養士配置加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算、口腔衛生管理体制加算

職員数：（男 16 名、女 24 名）計 40 名 平均年齢 38.4 歳

実配置：管理者 1 名 サービス管理責任者 1 名 管理栄養士 1 名

生活支援員等 38 名 常勤換算：35.2 名

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。
 - ① 生活介護：常時介護を要する障害者に対し、主に昼間において、入浴、排せつ又は、食事の介護、創作的活動又は、生産活動の機会を提供する
 - ② 施設入所支援：施設に入所する障害者に対し、主として夜間において入浴、排せつ又は食事の介護を提供する
- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
 - ① 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」の復唱を継続し人権意識の高揚を図る
 - ② 「倫理委員会」を中心に職員の行動規範自己チェック等を定期的実施する
 - ③ 苦情解決体制の周知を行い、利用者・家族等の声を傾聴する
 - ④ 障害者虐待防止法により委員会を設置し、人権の尊重に努める
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
 - ① 個別支援計画の実践に努める（計画作成・見直し時期～6 か月ごと：年 2 回）
 - ② 支援の標準化やマニュアル化「ひやり・ハット」の検討・改善に努める
 - ③ 健康管理及び保健衛生 保健衛生計画（別紙 1）
 - ア 新型コロナウイルス感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う
 - イ 定期健診を実施し、嘱託医、関連医療機関との連携により、機能低下や異常の早期発見・早期治療、健康管理に努める
 - ウ 医療機関との連携を深め、通院・入院が適切に遂行できるよう努める
 - エ 日本歯科大学新潟病院の在宅診療チームによる歯科診療（予約制）を実施

し、口腔衛生に努める

- ④ 「福祉サービス第三者評価」を受審する

- ⑤ 行事 行事計画（別紙２）

地域住民等との相互交流を取り入れた行事を実施する

- ⑥ 機能訓練 機能訓練計画（別紙３）

医師の診断に基づき、作業療法士による機能維持訓練及び二次的障がいの予防に努める（リハビリテーション実施計画書作成・見直し時期～３か月ごと：年４回）

- ⑦ 食事

ア 栄養ケア計画に沿って適正な食事の提供に努める（栄養ケア計画作成時期・見直し時期～３か月ごと：年４回）

イ 食事形態及び治療食など、利用者一人ひとりに合わせた食事の提供に努める

ウ 利用者の嗜好と適温に配慮し、複数献立、外注食、行事食等で季節感と変化に富んだ食事の提供に努める

エ 給食委託業者と連携しスムーズな業務と衛生管理を徹底し、より安心・安全な食事提供に努める

- ⑧ 防災・安全対策 防災計画（別紙４）

ア 各種防災訓練と機器等の整備・点検を行う

イ 非常災害発生に備え、非常食、飲料水等必要な物品を備蓄する

ウ 新潟市と「災害時要援護者への避難援護の協力」に関する協定を締結し、災害時における地域住民への援護協力を行う

エ 「火災一斉メールシステム」を活用する

オ 防犯カメラを設置し、不審者の可視化を図り防犯に努める

- ⑨ 所持金の管理

「所持金等の管理に関する合意書」に基づき、利用者の希望及び能力に応じた管理体制の下、安全かつ適切な所持金の管理に努める

- ⑩ 施設環境整備

◎建て替えに向けて国庫補助申請をする

◎建物定期検査実施

- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。

「新潟市地域生活支援拠点等事業」への登録を行い、緊急短期入所を受入れる短期入所の定員を４床に増員

- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。

- ① ボランティアを計画的に受入れる

- ③ 利用者の理解と協力を得て、実習生を計画的に受入れる

- ③ 地元の保育園、小・中学校との交流を深める

- ④ 地域行事等に参加し交流を深める

- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルケア対策の推進を図ります。

- ① 施設内研修の充実、各種会議・研修会への参加を推進する

職員研修実施計画（別紙５）

- ② 介護福祉士・社会福祉士等、各種資格取得を推進する

- ③ 衛生委員会を設け、職員のメンタルヘルスケアを図る

- ④ 業務の見直しや福祉機器の導入により、職員の腰痛対策を図る

- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。
家族、成年後見人等との情報交換に努める

(別紙 1)

保 健 衛 生 計 画

月	保健行事	実施項目	備 考
4	腸内細菌検査(全職員)	衣類の調整	・ 害虫駆除
5	健康診断(利用者、全職員)		
6	内科検診、検尿 (利用者) 歯科検診(利用者) 胸部レントゲン (利用者)		
7	夏の健康管理	室温調整 園内清掃	・ 害虫駆除 ・ 水分を十分に摂る
8	夏の健康管理		
9	夏の健康管理		
10	腸内細菌検査(全職員)	うがい、手洗いの励行 室温調整、加湿、換気 衣類の調整	・ インフルエンザ 風邪予防 ・ ノロウイルス予防
11	インフルエンザ予防接種 (利用者、職員)		
12	内科検診・尿検査(利用者) 冬の健康管理 健康診断(夜勤業務従事者)		
1	冬の健康管理	うがい、手洗いの励行 室温調整、加湿、換気 衣類の調整 園内清掃	・ インフルエンザ 風邪予防 ・ ノロウイルス予防
2	冬の健康管理		
3	冬の健康管理		
備考	・ 在宅診療チームによる歯科検診（毎週１回）歯科診療室 ・ バイタルチェック（体重測定、血圧測定）毎月１回 ・ 歯磨きの励行に努める ・ 腰痛予防に努める ・ 新型コロナウイルス予防接種予定（月日は未定） ・ 検診胸部レントゲン撮影は西蒲中央病院に変更になるため日程は未定		

(別紙2)

行 事 計 画

月	行 事 名		
	上 旬	中 旬	下 旬
4			
5			
6			オセロ交流会
7			
8			夕涼み会
9			みずほ福祉会まつり
10	スポーツ交流会	親子三代ふれあい会	
11			
12			利用者忘年会
1	正月三が日レクリエーション	利用者新年会	
2			
3			

※施設の行事の際は、飲酒も取り入れた献立を提供。

※次の国民主要行事等には、それにちなんだ食事を提供する。

- ・5月 端午の節句
- ・6月 オセロ交流会
- ・7月 七夕、土用丑の日
- ・8月 夕涼み会
- ・9月 敬老の日、秋彼岸、福祉会まつり
- ・10月 親子三代ふれあい会
- ・12月 冬至、クリスマス、大晦日
- ・1月 元旦、七草
- ・2月 節分
- ・3月 桃の節句、春彼岸

(別紙3)

機能訓練計画

脳性麻痺	・関節可動域訓練 ・ストレッチ ・マッサージ ・臥位、座位時のポジショニング
知的障害	・行動分析療法 ・認知機能訓練 ・音楽活動 ・コミュニケーション訓練
脳梗塞（後遺症） 脳挫傷（後遺症） 頭部外傷 髄膜脳炎後遺症	・関節可動域訓練 ・ストレッチ ・マッサージ ・筋力維持強化訓練 ・手工芸
ダウン症	・歩行訓練（散歩） ・筋力訓練 ・手工芸 ・音楽活動
コルネリア・デランゲ	・ストレッチ ・散歩
低酸素脳症 （低血糖）	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
小頭症	・臥位、車椅子座位でのポジショニング ・筋力訓練
脊髄損傷（頸髄損傷） 頸椎症性脊髄症	・関節可動域訓練 ・ストレッチ ・マッサージ ・臥位、座位時のポジショニング
筋緊張性ジストロフィー	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練 ・歩行訓練
S C D（脊髄小脳変性症）	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
廃用性症候群	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
染色体異常（22番部分）	・関節可動域訓練 ・音楽活動
H H E 症候群 （てんかん）	・関節可動域訓練 ・筋力維持訓練
高度後弯変形症 変形性膝関節症	・関節可動域訓練 ・ストレッチ ・マッサージ ・手工芸 ・散歩

※機能に合わせたA D L 訓練（環境設定）を実施

※全体的に高齢となっており、認知症の予防訓練も必要に応じて実施（個別・集団にて対応）

※体力維持、他者とのコミュニケーションの機会を持つために、集団リハビリにて会話や体操を実施

※補装具・日常生活用具の検討、公費助成申請手続き

※咀嚼・嚥下機能維持、誤嚥性肺炎予防のための口周囲筋マッサージ、口腔・嚥下体操や評価を実施

(別紙4)

防 災 計 画

月	訓 練 種 別	内 容
4	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし、各園の見学を行う。
5	総 合 訓 練 消 防 団 と の 合 同 夜 間 想 定 避 難 訓 練	新潟市消防団西方面隊中野小屋分団に立ち合いを要請し、夜間出火想定避難誘導訓練の実施と、消防団による放水訓練の見学を行う。終了後、消防団との反省会を開き、防災意識の高揚を図る。
6	通 報 ・ 連 絡 訓 練	通報機器を使用した通報訓練・職員間の連絡訓練を行う。
7	消 火 器 訓 練	業者に依頼し消火器の使用法の指導受け、水消火器を使用した訓練を実施する。
8	放 水 訓 練	屋内消火栓を使用した放水訓練を行い、放水手順を学ぶ。
9	水 害 想 定 避 難 訓 練	日中の水害を想定し、避難誘導の訓練を実施する。
10	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし、各園の見学を行う。
11	総 合 訓 練 消 防 署 と の 総 合 避 難 訓 練	新潟西消防署赤塚出張所の立会いを求め、日中出火想定避難誘導訓練を実施する。終了後、消防署員との反省会を開き、防災意識の高揚を図る。
12	通 報 ・ 連 絡 訓 練	通報機器を使用した通報訓練・職員間の連絡訓練を行う。
1	防 災 研 修 等	利用者・職員に防災に関する映像を上映、及び職員に対し防災訓練等を行い、防災意識の向上に努める。
2	地 震 想 定 避 難 訓 練	日中の地震を想定し、避難誘導の訓練を実施する。
3	防 災 研 修 等	利用者・職員に防災に関する映像を上映、及び職員に対し防災訓練等を行い、防災意識の向上に努める。
備考	・毎月1回防災委員会開催。 ・各園の応援研修(避難経路や応援時の対応を学ぶ) ・必要に応じ追加訓練を行う。	

(別紙5)

職 員 研 修 実 施 計 画

1 施設内研修

区 分	実施時期	研 修 内 容	対 象 職 員
新任研修 法人合同研修 法人内部研修	4月1日～3日 年1回 随時	法人理念、倫理綱領等 職員研修（専門知識・技術研修） 法人の共通テーマ等	全新採用職員 全職員 全職員
内部研修	随時	専門知識・技術研修・復命研修・ ウェブ研修	全職員

2 施設外研修

主催別	区 分	研 修 会 名	対 象 職 員
県または 県社協主 催のもの	現任研修	・ 新任職員研修 ・ 中堅職員基礎研修 ・ 指導的研修 ・ 管理的職員研修 ・ 職場研修担当者研修会 ・ 給食関係職員研修 ・ 看護職員研修 ・ テーマ別研修 ・ 強度行動障害研修 ・ 喀痰吸引等研修	・ 職務経験3年未満処遇職員 ・ 職務経験4年以上処遇職員 ・ 主任 ・ 管理者、補佐 ・ 理事長、施設長 ・ 管理栄養士 ・ 看護職員 ・ 当該職員 ・ 当該職員 ・ 当該職員
身体障害 者施設協 議会等の もの	専門研修	・ 全国身体障害者施設協議会研究 大会 ・ 関東・甲信越地区身体障害者施設 職員研修大会 ・ 新潟県身体障害者施設協議会職員 研修会	・ 当該職員

3 その他の研修

区 分	期 日	内 容	対象職員
自 主 研 修	適 時	・ 専門職員に関する全国または地方規模の 研修会、講習会、学会等に参加希望があっ た時、その職務遂行上有効と認められた場 合参加させる	全職員 (若干名)
技能講習等	主催者側で 定めた日	防火管理者講習会 危険物取扱講習会 交通安全管理者講習会	全職員 (若干名)

令和4年度 みのり園 事業計画

1 運営方針

- (1) 効率的な予算執行と経営の安定に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。

2 事業内容

障害支援区分：区分 6～35 名、区分 5～14 名、区分 4～1 名 平均区分：5.6

予想利用率：施設入所支援 98%・生活介護 96%・短期入所 100%

加算：夜勤職員配置体制加算、重度障害者支援体制加算、栄養マネジメント加算、療養食加算、医師配置加算、人員配置体制加算、福祉専門職員配置加算、常勤看護職員等配置加算、リハビリテーション加算、食事提供体制加算、延長支援体制加算、送迎加算、短期利用加算、栄養士配置加算、処遇改善加算
特定処遇改善加算、口腔衛生管理体制加算

職員数：（男性：17 名、女性：23 名）計 40 名 平均年齢 37.7 歳

実配置：管理者 1 名 サービス管理責任者 1 名 管理栄養士 1 名

生活支援員等 37 名 常勤換算：34.6 名

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。
 - ① 生活介護：常時介護を要する障がい者として厚生労働省令で定める者につき、主に昼間において、障害者支援施設その他の厚生労働省令で定める施設において行われる入浴、排せつ又は、食事の介護、創作的活動又は、生産活動の機会の提供その他の厚生労働省令で定める便宜を提供する
 - ② 施設入所支援：施設に入所する障がい者につき、主として夜間において入浴、排せつ又は食事の介護その他の厚生労働省令で定める便宜を提供する
- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
 - ① 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」の復唱を継続し人権意識の高揚を図る
 - ② 「倫理委員会」を中心に職員の行動規範自己チェック等を定期的に実施する
 - ③ 苦情解決体制の周知を行い、利用者・家族等の声を傾聴する
 - ④ 障害者虐待防止法により委員会を設置し、人権の尊重に努める
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
 - ① 個別支援計画の実践に努めます(支援計画作成、見直し～ 6 か月毎、年 2 回)
 - ② 支援の標準化やマニュアル化「ひやり・ハット」の検討・改善に努める
 - ③ 健康管理及び保健衛生 保健衛生計画（別紙 1）
 - ア 新型コロナウイルス感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う
 - イ 定期健診を実施し、嘱託医、関連医療機関との連携により、機能低下や異常の早期発見・早期治療、健康管理に努める
 - ウ 医療機関との連携を深め、通院・入院が適切に遂行できるよう努める
 - エ 日本歯科大学新潟病院の在宅診療チームによる歯科診療（予約制）を実施し、

- 口腔衛生に努める
- ④ 「福祉サービス第三者評価」の結果を踏まえ、改善を検討する
- ⑤ 行事 行事計画（別紙 2）
地域住民等との相互交流を取り入れた行事を実施する
- ⑥ 機能訓練 機能訓練計画（別紙 3）
医師の診断に基づき、作業療法士による機能維持訓練及び二次的障がい予防に努める（リハビリテーション実施計画書作成、見直し～3 か月毎、年 4 回）
- ⑦ 食事
ア 栄養ケア計画に沿って適正な食事の提供に努める。（栄養ケア計画作成、見直し～3 か月毎、年 4 回）
イ 食事形態及び治療食等、利用者一人ひとりに合わせた食事の提供に努める
ウ 利用者の嗜好と適温に配慮し、複数献立、外注食、行事食等で季節感と変化に富んだ食事の提供に努める
エ 給食委託業者と連携しスムーズな業務と衛生管理を徹底し、より安心・安全な食事提供に努める
- ⑧ 防災・安全対策 防災計画（別紙 4）
ア 各種防災訓練と機器等の整備・点検を行う
イ 非常災害発生に備え、非常食、飲料水等必要な物品を備蓄する
ウ 新潟市と「災害時要援護者への避難援護の協力」に関する協定を締結し、災害時における地域住民への援護協力を行う
エ 「火災一斉メールシステム」を活用する
オ 防犯カメラ等を設置し、不審者の可視化を図り防犯に努め、また、事故(ケガ等)時の検証や利用者の行動特性を把握することにより安全対策に努める
- ⑨ 所持金の管理
「所持金等の管理に関する合意書」に基づき、利用者の希望及び能力に応じた管理体制の下、安全かつ適切な所持金の管理に努める
- ⑩ 施設環境整備
ア 建物定期検査実施
イ 男女棟洗濯機・乾燥機入替
ウ 発電機蓄電池取替工事
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
「新潟市地域生活支援拠点等事業」と連携し、緊急短期入所を受入れる
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
① ボランティアを計画的に受入れる
② 利用者の理解と協力を得て、実習生を計画的に受入れる
③ 地元の保育園、小・中学校との交流を深める
④ 地域行事等に参加し交流を深める
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルケア対策の推進を図ります。
① 施設内研修の充実、各種会議・研修会への参加を推進する：研修計画（別紙 5）
② 介護福祉士・社会福祉士等、各種資格取得を推進する
③ 衛生委員会を設け、職員のメンタルヘルスケアを図る
④ 業務の見直しや福祉機器の導入により、職員の腰痛対策を図ります
- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。
家族、成年後見人等との情報交換に努める

(別紙 1)

保 健 衛 生 計 画

月	保健行事	実施項目	備 考
4		<きれいに歯を磨こう> ・歯磨き介助、言葉かけ	・園周り清掃 ・寝具交換 ・寝具日光消毒 ・ダニ駆除 (バルサン実施)
5	採血、胸部レントゲン (利用者) 健康診断 (全職員) 大腸がん検診 (40歳以上)	<便秘を防ごう> ・便秘体操、腹部マッサージの実施 <衣替え>	
6	内科健診、検尿、バイタルチェック (利用者)		
7		<脱水症・熱中症に気をつけよう> ・水分補給を適切に行う <便秘を防ごう>	・蠅・蚊・蟻駆除 ・園周り清掃 ・食事摂取状況観察 (食事形態見直し)
8	前立腺がん検査 (対象者) 職員腸内細菌検査	・便秘体操、腹部マッサージの実施 <皮膚トラブルを防ごう> ・清潔、身だしなみの援助	
9		<誤嚥を防ごう> ・嚥下体操、口腔マッサージ実施	
10	歯科検診(利用者)	<衣替え> <施設内感染を防ごう>	・網戸洗い ・園周り清掃 ・感染予防対策準備 ・暖房調節 ・室内換気 ・居室清掃
11	インフルエンザ予防接種	・風邪、インフルエンザ、 ノロウイルス予防 ・うがい、手洗いの励行	
12	内科健診 (利用者) 健康診断 (夜勤従事職員)	・感染予防対策研修 <皮膚トラブルを防ごう> ・清潔、身だしなみの援助	
1		<便秘を防ごう>	
2		・便秘体操、腹部マッサージの実施	
3			
備考	・在宅診療チームによる歯科診療 (毎週 1 回) 新潟みずほ園内歯科診療室 ・体重測定、バイタルチェック (検温、血圧測定) 月 1 回 (感染対策～連日検温) ・新型コロナウイルス予防接種予定 (月日は未定)		

(別紙2)

行 事 計 画

月	上 旬	中 旬	下 旬
4		お花見	
5			
6			レクリエーション大会
7	七夕まつり		
8			
9			福祉会まつり
10		親子三代ふれあい会	
11			
12			クリスマス忘年会
1	新 年 会		
2	節 分		
3			

○お好みメニュー（希望献立）～月1回

○誕生会～月1回

○行事食等：次の国民主要行事等には、それにちなんだ食事を提供する。

- ・ 5月 端午の節句
- ・ 7月 七夕 土用丑の日
- ・ 9月 防災の日(非常食) 秋彼岸
- ・ 12月 冬至 クリスマス 大晦日
- ・ 1月 元旦 七草
- ・ 2月 節分
- ・ 3月 桃の節句 春彼岸

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、昨年に引き続き「レクリエーション交流会」は中止とし、園内行事に変更する。

(別紙3)

機能訓練計画

疾患別	主な訓練内容
知的障害（精神遅滞）	・行動分析療法 ・運動機能向上 ・認知機能、コミュニケーション、精神機能へのアプローチ
自閉症	・行動分析療法 ・感覚統合療法 ・認知機能、コミュニケーション、精神機能へのアプローチ
ダウン症	・立ち上がり、歩行の維持 ・残存筋力維持
脳性麻痺	・関節可動域訓練 ・筋緊張や不随意運動により、短縮した筋のストレッチ ・残存筋力維持 ・臥位、座位時ポジショニングにて安楽肢位の提供 ・立ち上がり、歩行の維持
頭部外傷後遺症 低酸素脳症	・関節可動域訓練 ・残存筋力維持 ・立ち上がり、歩行の維持

重複障害	主な訓練内容
てんかん	・体幹・下肢筋力維持 ・立ち上がり、歩行の維持
視覚障害	・環境調整
聴覚障害	・コミュニケーションの代替え（絵カード、筆談など）
うつ病	・精神機能へのアプローチ
大腿骨頸部骨折治癒後	・関節可動域訓練 ・車椅子調整

＊環境設定、日常生活動作訓練を必要に応じて実施。

＊咀嚼・嚥下機能維持向上、誤嚥性肺炎予防の為、口周囲筋マッサージ、口腔・嚥下体操を実施。
テーブルの高さ調整と食事用補高台を作製する。

＊高齢化している為、認知症の評価とアプローチを併せて実施。

＊転倒防止の為、靴を業者に依頼し、試し履きと購入手続きを行う。

＊補装具（保護帽、下肢装具、杖、車椅子）の検討、公費助成申請手続きを行う。

(別紙 4)

防 災 計 画

月	項 目	内 容
4	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし各園の見学を行う。
5	総 合 訓 練 (消 防 団 と の 合 同 夜 間 想 定 避 難 訓 練)	新潟市消防団西方面隊中野小屋分団に立ち合いを要請し、 夜間出火想定避難誘導訓練の実施と、消防団による放水 訓練の見学を行う。終了後、消防団との反省会を開き、防 災意識の高揚を図る。
6	通 報 ・ 連 絡 訓 練	通報機器を使用した通報訓練・職員間の連絡訓練を行う。
7	消 火 器 訓 練	業者に依頼し消火器の使用法の指導受け、水消火器を使 用した訓練を行う。
8	放 水 訓 練	屋内消火栓を使用した放水訓練を行い、放水手順を学ぶ。
9	水 害 避 難 訓 練	日中の水害を想定し、避難誘導の訓練を行う。
10	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし各園の見学を行う。
11	総 合 訓 練 (消防署との総合避難訓練)	新潟西消防署赤塚出張所の立会いを求め、日中出火想定避 難誘導訓練を実施する。終了後、消防署員との反省会を開 催し防災意識の高揚を図る。
12	通 報 ・ 連 絡 訓 練	通報危機を使用した通報訓練・職員間の連絡訓練を行う。
1	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし各園の見学を行う。
2	地 震 想 定 避 難 訓 練	日中の地震を想定し、避難誘導の訓練を行う。
3	日 中 避 難 訓 練	日中の火災を想定して避難誘導の訓練を行う。
備 考	・毎月1回防災委員会開催。 ・各園の応援研修(避難経路や応援時の対応を学ぶ) ・必要に応じ追加訓練を行う。	

(別紙 5)

職 員 研 修 実 施 計 画

1 施設内研修

区 分	実施時期	研 修 内 容	対 象 職 員
新任研修	随時	法人理念、就業規則等	全新採用職員
法人研修	年 10 回程度	職員研修（専門知識・技術研修） 法人の共通テーマ等	全職員
園内研修	随時	W e b 研修 専門知識・技術・復命研修等	全職員

2 施設外研修

主催別	区 分	研 修 会 名	対 象 職 員
県または 県社協主催のもの	現任研修	・ 新任職員研修 ・ 中堅職員研修 ・ 指導的職員研修 ・ 管理的職員研修 ・ 給食関係職員研修 ・ 看護職員研修 ・ テーマ別研修 ・ 強度行動障害支援者養成研修	職務経験 3 年未満処遇職員 職務経験 4 年以上処遇職員 主任等の役職 管理者・補佐 管理栄養士 看護職員 当該職員 当該職員
福祉協会 等のもの	専門研修	・ 全国知的障害関係施設職員研究大会 ・ 北陸地区知的障害関係施設職員研究大会 ・ 新潟県知的障害者福祉協会全県会員研修 ・ 地区別会員研修会 ・ 新潟市知的障がい施設連絡会研修会 ・ 先進施設視察研修	全職員

3 その他の研修

区 分	期 日	内 容	対象職員
自主研修	適時	・ 専門職員に関する全国または地方規模の研修会、講習会、学会等に参加希望があった時、その職務遂行上有効と認められた場合参加させる	全職員
技能講習等	主催者側で 定めた日	・ 防火管理者講習会 ・ 危険物取扱講習会 ・ 交通安全管理者講習会	全職員

※ 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、研修中止・オンライン研修への変更あり。

令和4年度 第2みずほ園 事業計画

1 運営方針

- (1) 効率的な予算執行と経営の安定に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。

2 事業内容

障害支援区分：区分 6～40 名、区分 5～4、区分 4～7 名 平均区分：5.6

予想利用率：施設入所支援 95%、生活介護 95%、短期入所：96%

加算：夜勤職員配置体制加算、重度障害者支援体制加算、栄養マネジメント加算、療養食加算、医師配置加算、人員配置体制加算、福祉専門職員配置加算、常勤看護職員等配置加算、リハビリテーション加算、食事提供体制加算、延長支援体制加算、送迎加算、短期利用加算、栄養士配置加算、処遇改善加算、特定処遇改善加算

職員数：（男性：20 名、女性：23 名）計 43 名 平均年齢：34.95 歳

実配置：管理者 1 名 サービス管理責任者 1 名 管理栄養士 1 名

生活支援員等 40 名 常勤換算：35.5 名

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。
 - ① 生活介護：常時介護を要する障害者に対し、主に昼間において、入浴、排せつ又は、食事の介護、創作的活動又は、生産活動の機会を提供する
 - ② 施設入所支援：施設に入所する障害者につき、主として夜間において入浴、排せつ又は食事の介護を提供する
- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
 - ① 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」の復唱を継続し人権意識の高揚を図る
 - ② 「倫理委員会」を中心に職員の行動規範自己チェック等を定期的実施する
 - ③ 苦情解決体制の周知を行い、利用者・家族等の声を傾聴する
 - ④ 障害者虐待防止法により委員会を設置し、人権の尊重に努める
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
 - ① 個別支援計画の実践に努める（利用者誕生月を起点に支援計画を作成、6 か月ごとの見直しを行う）
 - ② 支援の標準化やマニュアル化「ひやり・ハット」の検討・改善に努める
 - ③ 健康管理及び保健衛生 保健衛生計画（別紙 1）
 - ア 新型コロナウイルス感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う
 - イ 定期健診を実施し、嘱託医、関連医療機関との連携により、機能低下や異常の早期発見・早期治療、健康管理に努める
 - ウ 医療機関との連携を深め、通院・入院が適切に遂行できるよう努める
 - エ 日本歯科大学新潟病院の在宅診療チームによる歯科診療（予約制）を実施し、口腔衛生に努める

- ④ 行事 行事計画（別紙 2）
地域住民等との相互交流を取り入れた行事を実施する
- ⑤ 機能訓練 機能訓練計画（別紙 3）
医師の診断に基づき、作業療法士による機能維持訓練及び二次的障がい予防に努める（リハビリテーション実施計画作成、見直し～3 ヶ月毎、年 4 回）
- ⑥ 食事
ア 栄養ケア計画に沿って適正な食事の提供に努める（栄養ケア計画作成、見直し～3 ヶ月毎、年 4 回）
イ 食事形態及び治療食など、利用者一人ひとりに合わせた食事の提供に努める
ウ 利用者の嗜好と適温に配慮し、複数献立、外注食、行事食等で季節感と変化に富んだ食事の提供に努める
エ 給食委託業者と連携しスムーズな業務と衛生管理を徹底し、より安心・安全な食事提供に努める
- ⑦ 防災・安全対策 防災計画（別紙 4）
ア 各種防災訓練と機器等の整備・点検を行う
イ 非常災害発生に備え、非常食、飲料水等必要な物品を備蓄する
ウ 新潟市と「災害時要援護者への避難援護の協力」に関する協定を締結し、災害時における地域住民への援護協力を行う
エ 「火災一斉メールシステム」を活用する
オ 防犯カメラを設置し、不審者の可視化を図り防犯に努める
- ⑧ 所持金の管理
「所持金等の管理に関する合意書」に基づき、利用者の希望及び能力に応じた管理体制の下、安全かつ適切な所持金の管理に努める
- ⑨ 施設環境整備
ア 劣化度調査及び修繕計画作成業務委託
イ 食堂系統エアコン入替
ウ 大型乾燥機入替
エ 複合機入替 1 台分
オ 外壁塗装
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
「新潟市地域生活支援拠点等事業」への登録を行い、緊急短期入所を受入れる
短期入所の定員を 4 床に増員
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
 - ① ボランティアを計画的に受入れる
 - ② 利用者の理解と協力を得て、実習生を計画的に受入れる
 - ③ 地元の保育園、小・中学校との交流を深める
 - ④ 地域行事等に参加し交流を深める
 - ⑤ 補導委託制度に基づく「補導委託先」を受諾する
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルケア対策の推進を図ります。
 - ① 施設内研修の充実、各種会議・研修会への参加を推進する 職員研修実施計画（別紙 5）
 - ② 介護福祉士・社会福祉士等、各種資格取得を推進する
 - ③ 衛生委員会を設け、職員のメンタルヘルスケアを図る
 - ④ 業務の見直しや福祉機器の導入により、職員の腰痛対策を図る

- (7) 家族、成年後見人等との連携を図ります。
家族、成年後見人等との情報交換に努める

(別紙 1)

保 健 衛 生 計 画

月	保健行事	実施項目	備 考
4		衣類の調整 手すり拭き励行	・害虫駆除
5	胸部レントゲン（利用者） 内科検診・尿検査（利用者）		
6	健康診断（全職員）		
7	夏の健康管理	室温調整 園内清掃 手すり拭き励行	・害虫駆除 ・水分を十分に摂る
8	夏の健康管理		
9	腸内細菌検査（全職員） 歯科検診（利用者）		
10	肺炎予防球菌予防接種（65 歳以上）	うがい、手洗い励行 室温調整、加湿、換気 衣類の調整 手すり拭き励行	・インフルエンザ 風邪予防 ・ノロウイルス予防 ・咳エチケット
11	インフルエンザ予防接種 （利用者、職員） 常時服薬者血液検査（利用者）		
12	冬の健康管理 内科検診（利用者） 健康診断(夜勤業務従事者)		
1	冬の健康管理	うがい、手洗い励行 室温調整、加湿、換気 衣類の調整 手すり拭き励行	・インフルエンザ 風邪予防 ・ノロウイルス予防 ・咳エチケット
2	冬の健康管理		
3	冬の健康管理		
備考	・在宅診療チームによる歯科診療(毎週 1 回)新潟みずほ園歯科診療室 ・バイタルチェック(体重測定、血圧測定)毎月 1 回 ・歯磨きの励行に努める ・腰痛対策に努める ・新型コロナウイルス予防接種予定（月日は未定）		

(別紙2)

行 事 計 画

月	行 事 名		
	上 旬	中 旬	下 旬
4	お花見		
5	開所記念日		
6			
7	七夕(保古野木保育園協力のもと)		第2みずほ園納涼会
8			
9	防災炊出し		みずほ福祉会まつり
10	スポーツ交流会	親子三代ふれあい会	
11			ハロウィン
12			利用者忘年会、クリスマス
1	正月振舞い、七草	利用者新年会	
2	節分		
3	桃の節句		春彼岸

※施設の行事の際は、飲酒も取り入れた献立を提供。

※ 行事食等

次の国民主要行事等には、それにちなんだ食事を提供する。

- ・5月 開所記念日、端午の節句
- ・7月 七夕、土用丑の日
- ・9月 防災の日(非常食) 非常食を炊き出し形式で提供していく。
敬老の日、秋彼岸
- ・10月 ハロウィンメニュー
- ・12月 冬至、クリスマスイヴ、大晦日
- ・1月 元旦、七草
- ・2月 節分
- ・3月 桃の節句、春彼岸

(別紙3)

機能訓練計画

疾患別	主な訓練内容
脳性麻痺 脳炎後遺症	・関節可動域訓練 ・ストレッチ ・臥位、座位時のポジショニング
自閉症 知的障害 ダウン症	・行動分析療法 ・認知機能訓練 ・コミュニケーション訓練
脳血管障害 頭部外傷 脳腫瘍	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練 ・立ち上がり訓練 ・移乗動作訓練 ・歩行訓練
低酸素脳症	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練 ・立位、歩行訓練
<整形疾患> ・頸椎症性脊髄症	・関節可動域訓練 ・残存機能の維持強化訓練
<遺伝性疾患> ・筋ジストロフィー ・遺伝性脳症血管病	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練 ・立ち上がり訓練 ・移乗動作訓練
<神経変性疾患> ・亜急性連合性脊髄変性症 ・精髄小脳変性症	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
重症全身火傷	・関節可動域訓練 ・ポジショニング
多発性硬化症	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
てんかん	・関節可動域訓練 ・筋力維持強化訓練
<精神疾患> ・双極性障害 ・統合失調症	・リラクゼーション訓練 ・創作活動訓練

※機能に合わせたADL訓練（環境設定）を実施

※全体的に高齢となっており、認知症の予防訓練も必要に応じて実施（個別・集団にて対応）

※補装具・日常生活用具の検討、公費助成申請手続き

※補装具の調整、メンテナンス

※咀嚼・嚥下機能維持向上、食形態評価

(別紙 4)

防 災 計 画

月	訓 練 種 別	内 容
4	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とする。
5	総 合 訓 練 (消防団との合同避難訓練) 夜 間 想 定 避 難 訓 練	新潟市消防団西方面隊中野小屋分団に協力を要請し、夜間 想定避難訓練を実施する。終了後、消防団による放水訓練 の見学及び消防団との反省会を開き、防災意識の高揚を図 る。
6	通 報 ・ 連 絡 訓 練	通報機器を使用した通報訓練・職員間の連絡訓練を行う。
7	消 火 器 訓 練	業者に依頼し水消火器の使用方法的指導受け、水消火機を 使用した訓練を行う。
8	放 水 訓 練	屋内消火栓を使用した放水訓練を行い、放水手順を学ぶ。
9	水 害 想 定 避 難 訓 練	日中の水害を想定し、避難誘導の訓練を行う。
10	防 災 研 修	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。 応援時に必要な構造の把握を目的とし、各園の見学を行 う。
11	総 合 訓 練 (消防団との総合避難訓練) 通 報 訓 練	新潟西消防署赤塚出張所の立会いを求め、日中出火想定避 難誘導訓練を行う。出火現場は当番施設のみにし、他園は 応援、待機をする。避難訓練と同時に通報訓練も行う。終 了後、消防署員との反省会を開き、防災意識の高揚を図る。
12	通 報 ・ 連 絡 訓 練	防災基本事項・機器の使用方法等の指導・確認を行う。
1	防 災 研 修	防災に関する映像を上映し、防災意識の向上に努める。
2	地 震 想 定 避 難 訓 練	日中の地震を想定し、避難誘導の訓練を実施する。
3	消 火 器 訓 練	消防署より水消火器を借用し、消火訓練を実施する。
備 考	・ 防災委員会：毎月 1 回開催 ・ 各園の応援研修(避難経路や応援時の対応を学ぶ) ・ 必要に応じ訓練の変更、追加を行う。	

(別紙5)

職 員 研 修 実 施 計 画

1 施設内研修

区 分	実施時期	研修内容	対象職員
法人新人職員研修	4月1日～3日	法人の理念（就業規則について）	全新採用職員
法人全体研修	年1回	職員研修(専門知識・技術研修)	全職員
法人内部研修	随時	法人の共通テーマ等	全職員
内 部 研 修	年間計画	専門知識・技術研修・復命研修等 ウェブ研修	全職員

2 施設外研修

主催別	区 分	研修会名	参加者等
県又は県社協 主催のもの	現任研修	・新任職員研修 ・中堅職員研修 ・指導的職員研修 ・管理的職員研修 ・職場研修担当者研修会 ・看護職員研修 ・テーマ別研修 ・強度行動障害支援者養成研修 ・喀痰吸引等研修 ・給食関係職員研修	・職務経験3年未満処遇職員 ・職務経験4年以上処遇職員 ・主任及びそれに該当する職員 ・管理者、補佐 ・職場研修担当者 ・施設看護職員 ・当該職員 ・当該職員 ・当該職員 ・管理栄養士
身体障害者 施設協議会 等のもの	専門研修	・全国身体障害者施設協議会 研究大会 ・関東・甲信越地区身体障害 者施設職員研修大会 ・新潟県身体障害者施設協議 会職員研修会	・当該職員

3 その他の研修

区 分	期 日	内 容	参加者等
自 主 研 修	適 時	・専門職員に関する全国または地方 規模の研修会、講習会、学会等に参 加希望があった時、その職務遂行上 有効と認められた場合参加させる	全職員 (若干名)
技能講習会等	主催者側で 決めた日	・防火管理者講習会 ・危険物取扱講習会 ・交通安全管理者講習会	全職員 (若干名)

令和4年度 工房はたや 事業計画

1 運営方針

- (1) 効率的な予算執行と経営の安定に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と心のバリアフリーの促進に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、腰痛・メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 地元西川地域の一員として、主体的に地域福祉の向上・増進に努めます。
- (8) 授産作業による収益が増えるよう努め、利用者の給料向上を目指します。

2 事業内容

予想利用率：就労継続支援B型 100% 生活介護 90%

加算：福祉専門職員配置等加算、重度者支援体制加算、送迎加算、
目標工賃達成指導員配置加算、処遇改善加算

職員数：（男性4名、女性5名）計9名、平均年齢：42.1歳

実配置：管理者1名 サービス管理責任者1名

生活支援員等7名 常勤換算：就労B4.5名・生活介護1.5名

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。
 - ① 就労継続支援B型
 - ② 生活介護
 - ③ 日中一時支援
- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
 - ① 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」の復唱を継続し人権意識の高揚を図る
 - ② 「倫理委員会」を中心に、職員個々が目標を設定し、倫理を意識した支援に努める
 - ③ 苦情解決体制の周知を行い、利用者の声の傾聴に努める
 - ④ 障害者虐待防止法により委員会を設置し、人権の尊重に努める
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
 - ① 個別支援計画の実践に努める（6か月ごとの見直しを行う）
 - ② 各種マニュアル、安全対策の周知徹底に努める
 - ③ 就労継続支援B型
 - ア 授産作業を通じて、作業意欲や作業態度・一般社会のルール理解向上を図り、就労に適応できる体力・精神を支援する
 - イ 基礎的な技術や技能を高める
 - ウ 作業を通じて、人間関係を育て社会性を高める
 - エ 作業種目
 - ・授産作業（養生シート作業、封入作業、セット包装、資源回収など）
 - ・法人内の委託作業（物品補充・在庫確認など）
 - ・施設外就労（福祉の店パレット販売業務、収穫、農作業など）
 - オ 障がい者関連法規・新潟県工賃向上計画に基づいた利用者給料向上に努める

- ④ 生活介護

常時介護を要する障がい者として厚生労働省令で定める者につき、主に昼間において、障害者支援施設その他の厚生労働省令で定める施設において行われる排せつ又は、食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の厚生労働省令で定める便宜を提供します
- ⑤ 行事
 - ア 利用者の意見を取入れながら、様々なプログラムの提供に努める
 - イ 社会体験活動としてグループ外出を実施する
 - ウ 土日祝祭日の開所日には、レクリエーションなどを取入れ余暇の充実を図ることにより働く意欲を高める
- ⑥ 保健衛生
 - ア 新型コロナ感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う
 - イ 利用者一人ひとりの健康状態の的確な把握及び維持に努める
 - ウ 日常的に手洗い・うがい励行など感染予防に努める
 - エ 感染症の発生時には、消毒や閉所など適切な対応をする
 - オ 毎月1回の体重測定を実施する
- ⑦ 防災・安全対策
 - ア 火災の予防に努めるとともに、風水害を含めた防災計画を策定し、これに基づき利用者および職員に対し、年に2回、防災訓練を実施する
 - イ 施設セキュリティシステムの契約により、防犯・防火対策をする
- ⑧ 家族等との連携

家族・成年後見人との情報交換により、利用者の支援体制を図る
- ⑨ 施設環境整備

施設内の整理整頓を心がけ、安全に気持ち良く作業や活動を行える環境を提供するため、日々の安全点検に努め、安全対策を行う
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
 - ① 日中一時支援事業（高校生以上、定員2名）
 - ② 体験事業（職員同伴の中学生）
 - ③ 特別支援学校中学部・高等部生徒の現場実習
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と、心のバリアフリーの促進に努めます。
 - ① 実習生（大学・短大・専門学校）を計画的に受け入れる
 - ② ボランティアを積極的に受け入れる
 - ③ 地元の保育園・小・中・高等学校、特別支援学校との交流を深める
 - ④ 西川地区や西蒲区、近隣市区のイベントや会議・研修に参加し連携に努める
 - ⑤ 地元地域の活動（クリーン活動・商工会など）に積極的に参加する
- (6) 職員の専門性の向上に努め、メンタルヘルス対策の推進を図ります。
 - ① 各種研修会への参加

全国社会福祉協議会、新潟県社会福祉協議会、新潟県社会就労センター連絡協議会、新潟県知的障害者福祉協会、新潟市知的障がい施設連絡会、西川商工会、その他、職務に有効な研修に積極的に参加する
 - ② 衛生委員会を設け、職員のメンタルヘルスケアを図る
- (7) 地元西川地域の一員として、主体的に地域福祉の向上・増進に努めます。
- (8) 授産作業による収益が増えるよう努め、利用者の給料向上を目指します。

(別紙) 行事計画

月	内 容	地域行事
4	花見	
5		
6		
7	七夕(生活介護)	
8	納涼会	西川まつり
9	グループ外出 みずほ福祉会まつり	
10	ハロウィン(生活介護) グループ外出	時代激まつり (西川)
11		
12	クリスマス(生活介護) 忘年会	
1	新年会・初詣	
2	節分(生活介護)	
3	ひな祭り(生活介護)	

※地域行事への参加は主催者の意向による。

令和4年度 わぁ〜らく 事業計画

1 運営方針

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」及び関係法令を遵守し、適正な事業運営に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福社会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者の個別性を尊重し、自立した生活を営めるよう支援に努めます。
- (4) 関係機関との連携を図り、地域の社会資源として誠実な対応に努めます。
- (5) 相談支援における専門性の向上に努めます。
- (6) 職員の能力が発揮できるよう職場環境の向上に努めます。

2 事業内容

相談支援専門員2名、相談員2名で、(1)(2)(3) - ②の業務を行う

実配置：管理者1名 相談員4名 相談員平均年齢：40歳

(1) 指定特定相談事業・指定障害児相談支援事業

① 計画相談支援 [想定数 997件]

- ・サービス支給決定または支給決定の変更前に、サービス等利用計画（以下「計画」）案を作成する
- ・支給決定または変更後、サービス事業所等との連絡調整、計画の作成
- ・サービス支給決定後、厚生労働省令で定める期間ごとにサービス等の利用状況の検証を行い、計画の見直しをする（モニタリング）
- ・サービス事業所等の連絡調整、支給決定または支給決定の変更に係る申請の支援を行う

② 基本相談支援

- ・障がい者（児）および保護者または介護者等からの相談に対応する

③ 地域生活支援拠点等登録（相談機能として登録、令和3年10月1日より）

(2) 指定一般相談事業

① 地域移行支援 [想定数 1件]

- ・障がい者支援施設に入所しているまたは精神科に入院している障がい者に対し、住居の確保など地域生活に移行するために必要な支援を行う

② 地域定着支援 [想定数 1件]

- ・自宅で単身生活する方等に対して常時の連絡体制を確保し、障害特性に起因して生じた緊急の事態等に相談やその他必要な支援を行う

(3) 市町村事業受託

① 「新潟市障がい者基幹相談支援センター西」代表法人受託

相談員2名、事務員兼相談員補助1名出向

② 障がい支援区分認定調査員 契約受託先：新潟市、他

3 地域のセーフティーネット形成活動

新潟市障がい者地域自立支援協議会、西蒲区障がい者地域自立支援協議会に係る会議、班活動等への参加。その他、必要な会合への参加

令和4年度 檜の木 事業計画

1 運営方針

- (1) グループホームの適正な事業運営に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) バックアップ施設との連携を図りながら、利用者ニーズ・ご意向の傾聴による個別支援計画の作成と、ニーズの実現に努め、適切な支援を確保します。
- (4) 利用者にとって、居心地のよい居住の場となるよう、安全で快適な生活環境の整備に努めます。
- (5) 地域との交流を図り、連携に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 令和4年12月開設予定のもみじ・あじさいの建替え工事を進めます。

2 事業内容

共同生活援助（39名）

障害支援区分：区分6～5名、区分5～5名、区分4～7名、区分3～10名
区分2～8名、区分1以下～4名 平均区分3.4

予想利用率96.4%

加算：夜間支援体制加算Ⅱ、日中支援加算Ⅰ、医療連携体制加算Ⅴ、
福祉専門職員配置加算、重度障害者支援加算、処遇改善加算、特定処遇加算
職員数：（男性5名、女性27名）、計32名

実配置：管理者1名 サービス管理責任者2名 生活支援員6名 計9名
生活支援員等常勤換算数6.1名 平均年齢41歳
世話人 断続的労働15名 昼勤務5名 計20名
世話人常勤換算数10.1名 平均年齢65歳

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。

① 共同生活援助事業

- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。

① 個別支援計画の実践に努める（支援計画作成・見直し時期～6か月ごと：年2回）

② 利用者の尊厳と権利を擁護するとともに、自己選択・自己決定を尊重し、エンパワメントの向上を目指した支援の実践に努める

③ 利用者の個人情報の重要性を確認し、個人情報の保護を図る

- (3) バックアップ施設との連携を図りながら、適切な支援を確保します。

① 自立生活支援

ア 自分らしく暮らすことができるよう、利用者一人ひとりのご意向とニーズを尊重した支援計画の遂行と、解決すべき課題に即した支援に努める

イ 地域住民の一人として責任ある行動をとり、地域から信頼と協力が得られるよう支援する

② 行 事

誕生会や、季節ごとの行事である七夕、節分、ひな祭り、忘年会や新年会等には、行事食を提供したり、外食の日を設ける等、利用者の嗜好や希望を取り入れ生活に潤いと季節感が感じられるよう努める

③ 健康管理

ア 新型コロナ感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う

イ 毎月の体重測定・血圧測定や定期検診を実施するとともに、健康状態の的確な把握に努め、疾病の早期発見・早期治療に努める

ウ 希望者には、インフルエンザ予防接種を実施しインフルエンザ予防に努める

エ 看護師体制を充実させ日常的な健康管理、医療ニーズへの適正な対応を行う

④ 食事の提供

ア 利用者の健康状態を考慮し、疾病予防と健康増進を図れるよう、油分、塩分を抑えた食事を美味しく食べやすく提供する

イ 食事が美味しく楽しく食べられるような環境整備、雰囲気づくりに努める

ウ 衛生管理に留意し、安全な食事を提供する

(4) 安全で快適な生活環境の整備に努めます。

① 防災・安全対策

ア 消火設備その他の非常災害に際して必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的計画を立て、非常災害時の関係機関への通報及び連絡体制を整備し、それらを定期的に従業員に周知する

イ 年に2回、防災避難訓練を実施し、安全対策、地域との連携を図る

ウ 新潟市に「災害時要援護者登録」を行い、災害時における地域住民への援護協力を実施する

(5) 地域との交流を図り、連携に努めます。

日頃より、地域の祭り、地域防災訓練への参加などを通して、近隣住民との交流を図り、障がい者理解に努める

(6) 職員の専門性の向上に努め、メンタルヘルス対策の推進を図ります。

① 職員の資質向上のため、各種の研修会への参加を推進し自己研鑽に努める
世話人研修会への参加（年1回）

② 職員のメンタルヘルスカケアを図る

(8) もみじ・あじさい建て替え

令和4年12月開所に向けて生活環境等を整える

(9) 家族等との連携に努めます。

家族、成年後見人との情報交換により、利用者の情緒安定を図る

令和4年度 年間計画

月	内 容	備 考
4	春まつり（西川地区）	誕生会～利用者の誕生日 体重・血圧測定～毎月 職員・世話人腸内細菌検査 ～年2回 年7回 行事食（6，7，10、 12、1，2，3月）
5	通報訓練	
6	みずき野地域一斉清掃、防災訓練 避難訓練	
7	七夕 消火訓練	
8	西川まつり（西川地域） みずき野夏まつり 基本健診	
9	避難訓練 みずほ福社会まつり（下旬）	
10	西川地域自主防災訓練	
11	世話人研修会 もみじ・あじさい竣工式（中旬）	
12	もみじ・あじさい開所（初旬） クリスマス・忘年会	
1	新年会	
2	節分	
3	ひな祭り	

※地域行事への参加は主催者の意向による。

令和4年度 みっと事業計画

1 運営方針

- (1) 利用者（児）が居宅において自立した日常生活を営むことができるように支援します。
- (2) 適切な管理運営に努めます。
- (3) 利用者の人権を尊重し、利用者の立場に立った適切な支援を提供します。
- (4) 職員の専門性の向上に努めます。

2 事業内容

居宅介護、同行援護、行動援護、移動支援、福祉有償運送

職員数：（男性2名、女性2名）計4名 支援員平均年齢42.5歳

実配置：管理者1名 サービス提供責任者1名

生活支援員3名 常勤換算：2.7名

- (1) 利用者（児）が居宅において自立した日常生活を営むことができるように支援します。
利用者または家族に対して適切な相談及び助言を行う。
- (2) 適切な管理運営に努めます。
 - ① 地域や家庭との結びつきを重視し、関係市町村、他の障害福祉サービス事業者、社会地域の保健・医療・福祉サービスとの連携に努める。
 - ② 地域ニーズを把握し、それに必要な事業体制を維持し地域貢献に努める。
- (3) 利用者の人権を尊重し、利用者の立場に立った適切な支援を提供します。
 - ① サービス提供方法などを丁寧に理解しやすく説明に努める。
 - ② 介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術による支援に努める。
- (4) 職員の専門性の向上に努めます。
強度行動障害支援従事者研修修了者を配置して専門性の高い支援を行い、地域貢献に努める。

3 重点事項

- (1) 居宅介護・同行援護・行動援護・移動支援の支援内容の充実を図ります。
- (2) 他事業所、関係機関との連携に努めます。
- (3) 安全な運転を心がけます。

令和4年度 おおらい 事業計画

1 運営方針

- (1) 効率的な予算執行と経営の安定に努めます。
- (2) 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」に基づき、利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- (5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と、心のバリアフリーの促進に努めます。
- (6) 職員の専門性の向上に努め、メンタルヘルス対策の推進を図ります。
- (7) 地域との交流を図り、連携に努めます。

2 事業内容

予想利用率：生活介護 90%

加算：送迎加算、重度障害者支援体制加算、重度障害者支援個人加算、
リハビリテーション加算、処遇改善加算、福祉専門職員配置等加算

職員数：（男性 3 人、女性 3 人）計 6 人 平均年齢：39.3 歳

実配置：管理者・サービス管理責任者兼務 1 名

生活支援員等 5 名 常勤換算：4.6 名

- (1) 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）に基づき、適正な事業運営に努めます。
 - ① 生活介護
常時介護を要する障がい者として厚生労働省令で定める者につき、主に昼間において、障害者支援施設その他の厚生労働省令で定める施設において行われる入浴、排せつ又は、食事の介護、創作的活動又はリハビリ活動の機会の提供その他の厚生労働省令で定める便宜を提供する
- (2) 利用者の人権を尊重し、障がい者の虐待防止・権利擁護に努めます。
 - ① 「新潟みずほ福祉会職員倫理綱領」の復唱を行い意識の高揚を図る
 - ② 「倫理委員会」を中心に、職員個々が目標を設定し、倫理を意識した支援に努める
 - ③ 苦情解決体制の周知を行い、利用者・家族等の声を傾聴する
 - ④ 障害者虐待防止法により委員会を設置し、人権の尊重に努める
- (3) 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、サービス向上と良質な支援に努めます。
 - ① 個別支援計画の実践に努める
(利用者誕生月を起点に支援計画を作成、見直し時期～6か月毎 年2回)
 - ② 支援の標準化やマニュアル化「ひやり・ハット」の検討・改善に努める
 - ③ 健康管理及び保健衛生

ア 新型コロナウイルス感染症については、法人のマニュアルに沿った対応を行う

- イ 嘱託医と連携をとり、健康管理に努める
 - ウ 利用者一人ひとりの健康状態の把握と身体機能の維持に努める
 - エ 毎日のバイタルチェックを実施する
 - オ 日常的に手洗い・うがい励行など感染症予防に努める
 - カ 除菌機能付エアコンや微弱酸性電解水を使用した噴霧器やスプレーボットの設置、各箇所の清掃・消毒・除菌を行い感染症予防に努める
- ④ 入浴
- 一般浴槽と特殊浴槽を使用し、利用者一人ひとりに合わせた安全な入浴の提供に努める
- ⑤ 食事
- ア 配食サービス業者を利用し、栄養バランスと彩りを考慮した安心・安全な食事の提供に努める
- イ 配食サービス業者と連携し、利用者一人ひとりに合った食事形態の提供に努める
- ⑥ 活動
- ア 楽しみのある活動の提供に努める
- イ 余暇活動（パズル、読書、音楽視聴、カラオケなど）
- ウ 創作活動（絵画、塗り絵、貼り絵など、個別や全体で実施）
- エ 個別活動（利用者本人の趣味活動など）
- オ リハビリ活動
- （法人作業療法士作成による個別メニューやレクリエーションなどの全体メニューの実施）
- ⑦ 行事
- ア 四季を感じられる行事の提供に努める
- イ 外出、ドライブ、近隣コンビニへ買い物等実施する
- ⑧ 機能訓練
- 医師の診断に基づき、作業療法士作成による機能維持訓練の提供と予防に努める
- （リハビリテーション実施計画書作成・見直し時期～3 か月毎 年4回）
- ⑧ 防災・安全対策
- ア 各種防災訓練と機器等の整備・点検を行う
- イ 防犯カメラを設置し、不審者の可視化を図り防犯に努める
- ウ セキュリティシステムの契約により、防犯対策に努める
- ⑨ 家族等との連携
- 家族・成年後見人との情報交換に努め、利用者の支援体制を図る
- (4) 在宅障がい者（児）の福祉増進に努めます。
- 日中一時支援事業（定員3名）

(5) 次世代を担う良質なマンパワーの育成と、心のバリアフリーの促進に努めます。

① 実習生（大学・短大・専門学校）を計画的に受け入れる

② ボランティアを積極的に受け入れる

(6) 職員の専門性の向上に努め、メンタルヘルスケア対策の推進を図ります。

① 法人研修の充実、各種会議・研修会への参加を推進する

② 介護福祉士・社会福祉士等、各種資格取得を推進する

③ 衛生委員会を設け、職員のメンタルヘルスを図る

(7) 地域との交流を図り、連携に努めます。

地域自治会行事に参加などを通し、近隣住民との交流を図り障がい者理解に努める

年間計画

月	内 容	備 考
4	お花見	検温・血圧測定～毎日 うがい・手洗いの励行～毎日 5～9 月 外に出る活動 （散歩・ドライブ・外出など） 10～3 月 室内での活動 （カラオケ・レクリエーションなど） みんなで創作活動～年 6 回 （5、6、11、1、2、3 月） 地域交流活動 新潟市アグリ・ケア・プログラムの活用～適宜
5	健康診断（職員）	
6	カラオケ大会 防災訓練（火災）	
7	七夕行事	
8	みずき野夏まつり	
9	防災訓練（地震）	
10	ハロウィン行事	
11	みずき野東作品展	
12	みずき野餅つき クリスマス会	
1	新年会	
2	節分行事	
3	ひな祭り	

第 3 号議案

令和 4 年度収支予算

令和 4 年 3 月 1 8 日

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
会計単位名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

令和 4年度 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
就労支援事業収入	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
障害福祉サービス等事業収入	1,294,873,309	1,307,896,771	△13,023,462	
その他の事業収入	102,832,684	40,787,556	62,045,128	
経常経費寄附金収入	90,000	2,090,000	△2,000,000	
受取利息配当金収入	71,000	71,000		
その他の収入	7,702,040	4,061,730	3,640,310	
事業活動収入計(1)	1,409,129,714	1,361,096,121	48,033,593	
人件費支出	874,354,858	871,151,637	3,203,221	
事業費支出	202,991,796	199,037,549	3,954,247	
事務費支出	157,235,506	168,331,113	△11,095,607	
就労支援事業支出	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
その他の支出	2,472,400	1,945,743	526,657	
流動資産評価損等による資金減少額	160,000	420,000	△260,000	
事業活動支出計(2)	1,240,775,241	1,247,075,106	△6,299,865	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	168,354,473	114,021,015	54,333,458	
施設整備等補助金収入		736,000	△736,000	
施設整備等収入計(4)		736,000	△736,000	
固定資産取得支出	173,288,212	120,677,194	52,611,018	
ファイナンス・リース債務の返済支出	17,657,016	18,060,954	△403,938	
施設整備等支出計(5)	190,945,228	138,738,148	52,207,080	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△190,945,228	△138,002,148	△52,943,080	
積立資産取崩収入	178,020,802	151,524,992	26,495,810	
拠点区分間繰入金収入	399,789,723	277,626,962	122,162,761	
その他の活動による収入	1,104,221	7,000	1,097,221	
その他の活動収入計(7)	578,914,746	429,158,954	149,755,792	
積立資産支出	127,088,421	245,581,239	△118,492,818	
拠点区分間繰入金支出	399,789,723	277,626,962	122,162,761	
その他の活動による支出		19,190	△19,190	
その他の活動支出計(8)	526,878,144	523,227,391	3,650,753	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	52,036,602	△94,068,437	146,105,039	
予備費支出(10)	40,000,000	25,239,344	14,760,656	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△10,554,153	△143,288,914	132,734,761	
前期末支払資金残高(12)	104,742,000	488,123,305	△383,381,305	
当期末支払資金残高(11)+(12)	94,187,847	344,834,391	△250,646,544	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	本部

令和 4年度 本部 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
受取利息配当金収入	67,000	67,000		
受取利息配当金収入一般	67,000	67,000		
その他の収入	905,600	615,600	290,000	
雑収入	905,600	615,600	290,000	
事業活動収入計(1)	972,600	682,600	290,000	
人件費支出	70,301,185	72,134,905	△1,833,720	
役員報酬支出	1,925,000	2,048,804	△123,804	
職員給料支出	45,419,400	43,634,040	1,785,360	
職員賞与支出	12,754,818	15,949,860	△3,195,042	
退職給付支出	898,500	898,500		
法定福利費支出	9,303,467	9,603,701	△300,234	
事務費支出	34,823,543	31,709,616	3,113,927	
福利厚生費支出	2,530,662	1,244,662	1,286,000	
職員被服費支出	478,000	90,000	388,000	
旅費交通費支出	30,000	30,000		
研修研究費支出	1,463,700	798,000	665,700	
事務消耗品費支出	880,000	880,000		
印刷製本費支出	763,000	763,120	△120	
燃料費支出	50,000	50,000		
修繕費支出	500,000	500,000		
通信運搬費支出	2,380,000	2,380,892	△892	
会議費支出	40,000	40,000		
広報費支出	2,039,820	2,652,820	△613,000	
業務委託費支出	12,110,480	11,597,680	512,800	
手数料支出	1,135,084	1,596,864	△461,780	
保険料支出	725,450	35,700	689,750	
賃借料支出	5,099,464	4,642,378	457,086	
租税公課支出	300,000	300,000		
保守料支出	1,568,883	1,598,000	△29,117	
渉外費支出	963,000	743,500	219,500	
諸会費支出	206,000	206,000		
雑支出	1,560,000	1,560,000		
その他の支出	101,000		101,000	
雑損失	101,000		101,000	
事業活動支出計(2)	105,225,728	103,844,521	1,381,207	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△104,253,128	△103,161,921	△1,091,207	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	2,176,000	102,137,500	△99,961,500	
器具及び備品取得支出	176,000	137,500	38,500	
建設仮勘定取得支出	2,000,000	102,000,000	△100,000,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	7,409,700	6,647,400	762,300	
1年以内返済予定リース債務返済支出	7,409,700	6,647,400	762,300	
施設整備等支出計(5)	9,585,700	108,784,900	△99,199,200	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△9,585,700	△108,784,900	99,199,200	
積立資産取崩収入	140,500,000	100,270,000	40,230,000	
退職給付引当資産取崩収入	270,000	270,000		
建設積立積立資産取崩収入	140,230,000	100,000,000	40,230,000	
拠点区分間繰入金収入	245,751,736	277,626,962	△31,875,226	
拠点区分繰入金収入新潟みずほ園	66,603,407	49,533,202	17,070,205	
拠点区分繰入金収入みのり園	72,870,204	117,688,256	△44,818,052	
拠点区分繰入金収入第2みずほ園	38,877,949	81,130,000	△42,252,051	
拠点区分繰入金収入榎の木	67,400,176	29,275,504	38,124,672	
その他の活動収入計(7)	386,251,736	377,896,962	8,354,774	
積立資産支出	112,374,921	214,321,419	△101,946,498	
退職給付引当資産支出	198,000	198,000		
建設積立資産支出	112,176,921	214,123,419	△101,946,498	
拠点区分間繰入金支出	154,037,987		154,037,987	
拠点区分繰入金支出新潟みずほ園	10,230,000		10,230,000	
拠点区分繰入金支出榎の木	130,000,000		130,000,000	
拠点区分繰入金支出センター	13,807,987		13,807,987	
その他の活動支出計(8)	266,412,908	214,321,419	52,091,489	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	119,838,828	163,575,543	△43,736,715	
予備費支出(10)	6,000,000	5,505,000	495,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△53,876,278	53,876,278	
前期末支払資金残高(12)	104,742,000	104,742,968	△968	
当期末支払資金残高(11)+(12)	104,742,000	50,866,690	53,875,310	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	新潟みずほ園

令和 4年度 新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	348,759,454	344,730,159	4,029,295	
自立支援給付費収入	314,347,296	310,343,099	4,004,197	
利用者負担金収入(障害)	180,000	180,000		
補足給付費収入	5,640,000	5,640,000		
特定費用収入	28,592,158	28,567,060	25,098	
その他の事業収入	3,387,940	787,000	2,600,940	
その他の事業収入	3,387,940	787,000	2,600,940	
経常経費寄附金収入	30,000	30,000		
その他の収入	1,473,900	387,500	1,086,400	
受入研修費収入	240,000		240,000	
利用者等外給食費収入	20,000	20,000		
雑収入	1,213,900	367,500	846,400	
事業活動収入計(1)	353,651,294	345,934,659	7,716,635	
人件費支出	188,214,565	195,564,778	△7,350,213	
職員給料支出	118,006,322	118,729,475	△723,153	
職員賞与支出	35,587,350	41,854,616	△6,267,266	
非常勤職員給与支出	5,498,900	5,744,266	△245,366	
退職給付支出	5,091,000	3,568,500	1,522,500	
法定福利費支出	24,030,993	25,667,921	△1,636,928	
事業費支出	51,603,889	52,122,855	△518,966	
給食費支出	18,746,227	19,016,227	△270,000	
介護用品費支出	8,405,600	8,405,600		
保健衛生費支出	1,329,480	1,316,020	13,460	
医療費支出	10,000	10,000		
被服費支出	80,000	80,000		
教養娯楽費支出	230,536	271,009	△40,473	
水道光熱費支出	12,840,000	12,840,000		
燃料費支出	20,000	20,000		
消耗器具備品費支出	1,111,750	1,504,413	△392,663	
保険料支出	823,280	641,880	181,400	
賃借料支出	6,457,696	6,631,586	△173,890	
車輛費支出	949,320	886,120	63,200	
雑支出	600,000	500,000	100,000	
事務費支出	33,401,633	41,220,236	△7,818,603	
福利厚生費支出	1,452,315	1,650,315	△198,000	
職員被服費支出	1,328,000	1,420,000	△92,000	
旅費交通費支出	30,000	30,000		
研修研究費支出	1,065,700	1,065,700		
事務消耗品費支出	508,990	789,065	△280,075	
印刷製本費支出	20,000	20,000		
修繕費支出	1,500,000	1,500,000		
通信運搬費支出	324,220	320,080	4,140	
広報費支出	90,750	90,750		
業務委託費支出	23,474,910	30,254,667	△6,779,757	
手数料支出	603,975	1,249,887	△645,912	
租税公課支出	167,500	165,100	2,400	
保守料支出	2,193,219	2,072,618	120,601	
渉外費支出	150,000	150,000		
諸会費支出	192,400	192,400		
雑支出	299,654	249,654	50,000	
その他の支出	121,000	21,000	100,000	
利用者等外給食費支出	20,000	20,000		
雑損失	101,000	1,000	100,000	
流動資産評価損等による資金減少額	100,000	100,000		
徴収不能額	100,000	100,000		
事業活動支出計(2)	273,441,087	289,028,869	△15,587,782	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	80,210,207	56,905,790	23,304,417	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	10,659,000	3,005,328	7,653,672	
建物取得支出		264,000	△264,000	
建物付属設備取得支出	429,000	1,235,300	△806,300	
器具及び備品取得支出		1,506,028	△1,506,028	
建設仮勘定取得支出	10,230,000		10,230,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	5,789,004	5,446,002	343,002	
1年以内返済予定リース債務返済支出	5,789,004	5,446,002	343,002	
施設整備等支出計(5)	16,448,004	8,451,330	7,996,674	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△16,448,004	△8,451,330	△7,996,674	
積立資産取崩収入	970,000	6,147,926	△5,177,926	

令和 4年度 新潟みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
退職給付引当資産取崩収入	970,000	270,000	700,000	
備品等購入積立資産取崩収入		3,356,560	△3,356,560	
施設整備等積立資産取崩収入		2,521,366	△2,521,366	
拠点区分間繰入金収入	10,230,000		10,230,000	
拠点区分繰入金収入本部	10,230,000		10,230,000	
その他の活動による収入	307,204		307,204	
長期前払費用返還金収入	307,204		307,204	
その他の活動収入計(7)	11,507,204	6,147,926	5,359,278	
積立資産支出	666,000	697,500	△31,500	
退職給付引当資産支出	666,000	697,500	△31,500	
拠点区分間繰入金支出	66,603,407	49,533,202	17,070,205	
拠点区分繰入金支出本部	66,603,407	49,533,202	17,070,205	
その他の活動支出計(8)	67,269,407	50,230,702	17,038,705	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△55,762,203	△44,082,776	△11,679,427	
予備費支出(10)	8,000,000	4,371,684	3,628,316	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				
前期末支払資金残高(12)		67,620,944	△67,620,944	
当期末支払資金残高(11)+(12)		67,620,944	△67,620,944	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	みのり園

令和 4年度 みのり園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	360,123,564	360,450,759	△327,195	
自立支援給付費収入	326,709,486	326,201,707	507,779	
利用者負担金収入(障害)	24,000	24,000		
補足給付費収入	6,210,000	6,210,000		
特定費用収入	27,180,078	28,015,052	△834,974	
その他の事業収入	5,866,742	3,060,860	2,805,882	
その他の事業収入	5,866,742	3,060,860	2,805,882	
経常経費寄附金収入	30,000	30,000		
受取利息配当金収入	2,000	2,000		
受取利息配当金収入一般	2,000	2,000		
その他の収入	1,475,400	371,600	1,103,800	
受入研修費収入	240,000		240,000	
利用者等外給食費収入	10,000	10,000		
雑収入	1,225,400	361,600	863,800	
事業活動収入計(1)	367,497,706	363,915,219	3,582,487	
人件費支出	199,740,195	197,667,537	2,072,658	
職員給料支出	128,389,689	121,866,478	6,523,211	
職員賞与支出	35,984,357	42,119,535	△6,135,178	
非常勤職員給与支出	3,893,000	3,924,876	△31,876	
退職給付支出	5,748,500	3,781,000	1,967,500	
法定福利費支出	25,724,649	25,975,648	△250,999	
事業費支出	53,710,232	52,835,832	874,400	
給食費支出	20,286,368	20,461,348	△174,980	
介護用品費支出	7,807,070	7,807,070		
保健衛生費支出	914,000	980,000	△66,000	
医療費支出	10,000	10,000		
被服費支出	30,000	30,000		
教養娯楽費支出	190,300	187,800	2,500	
水道光熱費支出	14,280,000	14,280,000		
燃料費支出	455,000	455,000		
消耗器具備品費支出	806,250	899,598	△93,348	
保険料支出	688,220	519,248	168,972	
賃借料支出	6,839,944	5,736,858	1,103,086	
車輛費支出	731,080	846,910	△115,830	
雑支出	672,000	622,000	50,000	
事務費支出	31,137,132	39,275,593	△8,138,461	
福利厚生費支出	1,547,498	1,678,498	△131,000	
職員被服費支出	1,440,000	1,230,000	210,000	
旅費交通費支出	20,000	20,000		
研修研究費支出	1,065,700	1,065,700		
事務消耗品費支出	568,990	947,982	△378,992	
印刷製本費支出	26,880	26,880		
修繕費支出	1,700,000	1,650,000	50,000	
通信運搬費支出	447,340	507,856	△60,516	
広報費支出	90,750	90,750		
業務委託費支出	20,036,157	24,544,293	△4,508,136	
手数料支出	1,717,310	5,072,283	△3,354,973	
租税公課支出	131,400	129,000	2,400	
保守料支出	1,750,553	1,717,797	32,756	
渉外費支出	150,000	150,000		
諸会費支出	144,900	144,900		
雑支出	299,654	299,654		
その他の支出	111,000	332,343	△221,343	
利用者等外給食費支出	10,000	10,000		
雑損失	101,000	322,343	△221,343	
流動資産評価損等による資金減少額		100,000	△100,000	
徴収不能額		100,000	△100,000	
事業活動支出計(2)	284,698,559	290,211,305	△5,512,746	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	82,799,147	73,703,914	9,095,233	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	715,000	1,178,100	△463,100	
建物取得支出		319,000	△319,000	
建物附属設備取得支出	715,000	484,000	231,000	
器具及び備品取得支出		375,100	△375,100	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,687,392	2,598,804	△911,412	
1年以内返済予定リース債務返済支出	1,687,392	2,598,804	△911,412	
施設整備等支出計(5)	2,402,392	3,776,904	△1,374,512	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,402,392	△3,776,904	1,374,512	

令和 4年度 みのり園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
積立資産取崩収入	960,000	17,369,490	△16,409,490	
退職給付引当資産取崩収入	960,000	260,000	700,000	
修繕積立資産取崩収入		1,500,000	△1,500,000	
施設整備等積立資産取崩収入		15,609,490	△15,609,490	
その他の活動による収入	251,449		251,449	
長期前払費用返還金収入	251,449		251,449	
その他の活動収入計(7)	1,211,449	17,369,490	△16,158,041	
積立資産支出	738,000	684,000	54,000	
退職給付引当資産支出	738,000	684,000	54,000	
拠点区分間繰入金支出	72,870,204	117,688,256	△44,818,052	
拠点区分繰入支出本部	72,870,204	117,688,256	△44,818,052	
その他の活動支出計(8)	73,608,204	118,372,256	△44,764,052	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△72,396,755	△101,002,766	28,606,011	
予備費支出(10)	8,000,000	4,225,630	3,774,370	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△35,301,386	35,301,386	
前期末支払資金残高(12)		109,088,873	△109,088,873	
当期末支払資金残高(11)+(12)		73,787,487	△73,787,487	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	第2みずほ園

令和 4年度 第2みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	347,569,507	360,213,047	△12,643,540	
自立支援給付費収入	313,271,821	325,624,977	△12,353,156	
利用者負担金収入(障害)	144,000	144,000		
補足給付費収入	6,360,000	6,360,000		
特定費用収入	27,793,686	28,084,070	△290,384	
その他の事業収入	3,186,568	670,000	2,516,568	
その他の事業収入	3,186,568	670,000	2,516,568	
経常経費寄附金収入	30,000	2,030,000	△2,000,000	
受取利息配当金収入	2,000	2,000		
受取利息配当金収入一般	2,000	2,000		
その他の収入	955,000	396,600	558,400	
受入研修費収入	290,000		290,000	
利用者等外給食費収入	35,000	35,000		
雑収入	630,000	361,600	268,400	
事業活動収入計(1)	351,743,075	363,311,647	△11,568,572	
人件費支出	202,303,879	197,856,029	4,447,850	
職員給料支出	126,228,018	123,193,637	3,034,381	
職員賞与支出	38,391,198	39,443,938	△1,052,740	
非常勤職員給与支出	7,142,474	5,260,514	1,881,960	
退職給付支出	4,147,000	3,746,500	400,500	
法定福利費支出	26,395,189	26,211,440	183,749	
事業費支出	55,431,520	57,217,800	△1,786,280	
給食費支出	18,687,642	19,157,642	△470,000	
介護用品費支出	8,503,200	8,303,200	200,000	
保健衛生費支出	1,010,050	1,065,850	△55,800	
医療費支出	10,000	10,000		
被服費支出	100,000	100,000		
教養娯楽費支出	212,936	347,194	△134,258	
水道光熱費支出	15,120,000	15,120,000		
燃料費支出	80,000	80,000		
消耗器具備品費支出	870,000	1,705,895	△835,895	
保険料支出	848,920	727,622	121,298	
賃借料支出	8,335,672	8,999,277	△663,605	
車輛費支出	1,233,100	1,231,120	1,980	
雑支出	420,000	370,000	50,000	
事務費支出	36,290,224	34,820,881	1,469,343	
福利厚生費支出	1,588,178	1,707,578	△119,400	
職員被服費支出	1,496,000	950,000	546,000	
旅費交通費支出	20,000	20,000		
研修研究費支出	1,065,700	1,065,700		
事務消耗品費支出	388,990	747,617	△358,627	
印刷製本費支出	26,880	26,880		
修繕費支出	1,500,000	2,452,172	△952,172	
通信運搬費支出	319,420	317,200	2,220	
広報費支出	90,750	90,750		
業務委託費支出	25,303,468	23,071,786	2,231,682	
手数料支出	1,626,650	1,455,490	171,160	
租税公課支出	131,000	131,000		
保守料支出	2,090,134	2,141,654	△51,520	
渉外費支出	150,000	150,000		
諸会費支出	193,400	193,400		
雑支出	299,654	299,654		
その他の支出	101,000	35,000	66,000	
利用者等外給食費支出		35,000	△35,000	
雑損失	101,000		101,000	
流動資産評価損等による資金減少額		100,000	△100,000	
徴収不能額		100,000	△100,000	
事業活動支出計(2)	294,126,623	290,029,710	4,096,913	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	57,616,452	73,281,937	△15,665,485	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出	29,716,800	8,004,334	21,712,466	
建物付属設備取得支出		2,189,000	△2,189,000	
建物取得支出	15,729,000		15,729,000	
建物付属設備取得支出	11,889,000	2,741,970	9,147,030	
機械及び装置取得支出		506,000	△506,000	
器具及び備品取得支出	2,098,800	2,567,364	△468,564	
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,682,720	3,236,448	△553,728	
1年以内返済予定リース債務返済支出	2,682,720	3,236,448	△553,728	

令和 4年度 第2みずほ園 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
施設整備等支出計(5)	32,399,520	11,240,782	21,158,738	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△32,399,520	△11,240,782	△21,158,738	
積立資産取崩収入	34,130,802	24,081,186	10,049,616	
退職給付引当資産取崩収入	270,000	270,000		
修繕積立資産取崩収入		1,500,000	△1,500,000	
備品等購入積立資産取崩収入		3,156,800	△3,156,800	
施設整備等積立資産取崩収入	33,860,802	19,154,386	14,706,416	
その他の活動による収入	281,715		281,715	
長期前払費用返還金収入	281,715		281,715	
その他の活動収入計(7)	34,412,517	24,081,186	10,331,331	
積立資産支出	12,751,500	29,097,882	△16,346,382	
退職給付引当資産支出	751,500	718,500	33,000	
修繕積立資産支出	12,000,000		12,000,000	
施設整備等積立資産支出		28,379,382	△28,379,382	
拠点区分間繰入金支出	38,877,949	81,130,000	△42,252,051	
拠点区分繰入支出本部	38,877,949	81,130,000	△42,252,051	
その他の活動支出計(8)	51,629,449	110,227,882	△58,598,433	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△17,216,932	△86,146,696	68,929,764	
予備費支出(10)	8,000,000	4,273,841	3,726,159	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△28,379,382	28,379,382	
前期末支払資金残高(12)		106,236,332	△106,236,332	
当期末支払資金残高(11)+(12)		77,856,950	△77,856,950	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	工房はたや

令和 4年度 工房はたや 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
就労支援事業収入	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
受託作業収入	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
障害福祉サービス等事業収入	42,577,356	55,051,494	△12,474,138	
自立支援給付費収入	41,716,556	53,894,794	△12,178,238	
特定費用収入	860,800	1,156,700	△295,900	
その他の事業収入	665,740	413,800	251,940	
その他の事業収入	665,740	413,800	251,940	
その他の収入	642,070	447,260	194,810	
雑収入	642,070	447,260	194,810	
事業活動収入計(1)	47,445,847	62,101,618	△14,655,771	
人件費支出	43,040,189	42,973,366	66,823	
職員給料支出	26,537,188	25,580,160	957,028	
職員賞与支出	8,805,146	10,242,046	△1,436,900	
非常勤職員給与支出	120,000	120,000		
退職給付支出	1,878,500	623,000	1,255,500	
法定福利費支出	5,699,355	6,408,160	△708,805	
事業費支出	6,402,717	3,727,863	2,674,854	
給食費支出	946,880	1,272,370	△325,490	
介護用品費支出	100,000	100,000		
保健衛生費支出	20,000	30,156	△10,156	
医療費支出	10,000	10,000		
教養娯楽費支出	180,000	135,000	45,000	
本人支給金支出		240,000	△240,000	
水道光熱費支出	1,709,220	746,274	962,946	
燃料費支出	46,700	20,390	26,310	
消耗器具備品費支出	220,000	48,936	171,064	
保険料支出	394,254	118,913	275,341	
賃借料支出	877,246	209,790	667,456	
車輛費支出	1,788,417	686,034	1,102,383	
雑支出	110,000	110,000		
事務費支出	3,433,324	3,462,731	△29,407	
福利厚生費支出	271,637	273,637	△2,000	
職員被服費支出	252,000	270,000	△18,000	
旅費交通費支出	64,000	64,000		
研修研究費支出	515,700	515,700		
事務消耗品費支出	288,990	200,000	88,990	
印刷製本費支出	20,000	10,000	10,000	
修繕費支出	700,000	788,360	△88,360	
通信運搬費支出	250,000	126,418	123,582	
広報費支出	29,872	29,872		
業務委託費支出	292,060	242,560	49,500	
手数料支出	79,785	63,505	16,280	
租税公課支出	10,000	15,378	△5,378	
保守料支出	422,400	419,760	2,640	
渉外費支出	80,000	80,000		
諸会費支出	49,200	49,200		
雑支出	107,680	314,341	△206,661	
就労支援事業支出	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
就労支援事業販売原価支出	3,560,681	6,189,064	△2,628,383	
その他の支出	101,000		101,000	
雑損失	101,000		101,000	
流動資産評価損等による資金減少額		30,000	△30,000	
徴収不能額		30,000	△30,000	
事業活動支出計(2)	56,537,911	56,383,024	154,887	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△9,092,064	5,718,594	△14,810,658	
施設整備等収入計(4)				
固定資産取得支出		3,377,200	△3,377,200	
車輛運搬具取得支出		3,377,200	△3,377,200	
ファイナンス・リース債務の返済支出	44,100	44,100		
1年以内返済予定リース債務返済支出	44,100	44,100		
施設整備等支出計(5)	44,100	3,421,300	△3,377,200	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△44,100	△3,421,300	3,377,200	
積立資産取崩収入	700,000	3,396,390	△2,696,390	
退職給付引当資産取崩収入	700,000		700,000	
設備整備等積立資産取崩収入		3,396,390	△3,396,390	
その他の活動による収入	26,011	7,000	19,011	
長期前払費用返還金収入	26,011	7,000	19,011	
その他の活動収入計(7)	726,011	3,403,390	△2,677,379	

令和 4年度 工房はたや 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
積立資産支出	144,000	312,438	△168,438	
退職給付引当資産支出	144,000	180,000	△36,000	
設備整備等積立資産支出		132,438	△132,438	
その他の活動による支出		19,190	△19,190	
長期前払費用支出		19,190	△19,190	
その他の活動支出計(8)	144,000	331,628	△187,628	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	582,011	3,071,762	△2,489,751	
予備費支出(10)	2,000,000	2,532,539	△532,539	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△10,554,153	2,836,517	△13,390,670	
前期末支払資金残高(12)		28,363,971	△28,363,971	
当期末支払資金残高(11)+(12)	△10,554,153	31,200,488	△41,754,641	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	樫の木

令和 4年度 樫の木 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	131,809,644	119,247,889	12,561,755	
自立支援給付費収入	100,713,444	88,993,489	11,719,955	
補足給付費収入	4,476,000	4,356,000	120,000	
特定費用収入	26,620,200	25,898,400	721,800	
その他の事業収入	67,704,372	14,917,500	52,786,872	
その他の事業収入	67,704,372	14,917,500	52,786,872	
その他の収入	2,065,680	1,654,180	411,500	
利用者等外給食費収入	1,455,600	1,455,600		
雑収入	610,080	198,580	411,500	
事業活動収入計(1)	201,579,696	135,819,569	65,760,127	
人件費支出	94,580,395	92,324,181	2,256,214	
職員給料支出	32,867,496	31,109,496	1,758,000	
職員賞与支出	9,675,659	10,802,393	△1,126,734	
非常勤職員給与支出	36,838,718	36,717,912	120,806	
退職給付支出	3,436,500	2,625,500	811,000	
法定福利費支出	11,762,022	11,068,880	693,142	
事業費支出	23,776,904	21,194,214	2,582,690	
給食費支出	10,267,672	10,297,672	△30,000	
保健衛生費支出	371,600	371,600		
医療費支出	10,000	10,000		
教養娯楽費支出	70,000	70,000		
日用品費支出	832,200	832,200		
水道光熱費支出	7,194,000	7,194,000		
燃料費支出	245,000	245,000		
消耗器具備品費支出	2,977,000	517,400	2,459,600	
保険料支出	367,700	292,354	75,346	
賃借料支出	1,103,732	1,025,988	77,744	
車輛費支出	238,000	238,000		
雑支出	100,000	100,000		
事務費支出	9,587,846	9,453,443	134,403	
福利厚生費支出	1,015,624	910,224	105,400	
職員被服費支出	548,000	630,000	△82,000	
旅費交通費支出	10,000	10,000		
研修研究費支出	200,000	200,000		
事務消耗品費支出	711,590	231,000	480,590	
印刷製本費支出	20,000	10,000	10,000	
修繕費支出	700,000	700,000		
通信運搬費支出	627,816	732,292	△104,476	
会議費支出	10,000	10,000		
広報費支出	26,840	26,840		
業務委託費支出	3,698,874	3,499,830	199,044	
手数料支出	155,930	637,921	△481,991	
土地・建物賃借料支出	1,080,000	1,080,000		
租税公課支出	120,000	112,164	7,836	
保守料支出	401,472	401,472		
渉外費支出	80,000	80,000		
諸会費支出	40,800	40,800		
雑支出	140,900	140,900		
その他の支出	1,636,400	1,536,400	100,000	
利用者等外給食費支出	1,526,400	1,526,400		
雑損失	110,000	10,000	100,000	
流動資産評価損等による資金減少額		30,000	△30,000	
徴収不能額		30,000	△30,000	
事業活動支出計(2)	129,581,545	124,538,238	5,043,307	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	71,998,151	11,281,331	60,716,820	
施設整備等補助金収入		368,000	△368,000	
施設整備等補助金収入		368,000	△368,000	
施設整備等収入計(4)		368,000	△368,000	
固定資産取得支出	130,021,412	1,385,362	128,636,050	
建物取得支出	115,274,000		115,274,000	
建物付属設備取得支出	6,391,000		6,391,000	
建物取得支出	693,000		693,000	
建物付属設備取得支出	858,000		858,000	
構築物取得支出	5,390,000		5,390,000	
器具及び備品取得支出	1,415,412	1,385,362	30,050	
ファイナンス・リース債務の返済支出	44,100	44,100		
1年以内返済予定リース債務返済支出	44,100	44,100		
施設整備等支出計(5)	130,065,512	1,429,462	128,636,050	

令和 4年度 檜の木 収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△130,065,512	△1,061,462	△129,004,050	
積立資産取崩収入	500,000		500,000	
退職給付引当資産取崩収入	500,000		500,000	
拠点区分間繰入金収入	130,000,000		130,000,000	
拠点区分繰入収入本部	130,000,000		130,000,000	
その他の活動による収入	111,537		111,537	
長期前払費用返還金収入	111,537		111,537	
その他の活動収入計 (7)	130,611,537		130,611,537	
積立資産支出	144,000	162,000	△18,000	
退職給付引当資産支出	144,000	162,000	△18,000	
拠点区分間繰入金支出	67,400,176	29,275,504	38,124,672	
拠点区分繰入支出本部	67,400,176	29,275,504	38,124,672	
その他の活動支出計 (8)	67,544,176	29,437,504	38,106,672	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	63,067,361	△29,437,504	92,504,865	
予備費支出 (10)	5,000,000	1,776,487	3,223,513	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△20,994,122	20,994,122	
前期末支払資金残高 (12)		50,665,206	△50,665,206	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		29,671,084	△29,671,084	

法人名	社会福祉法人 新潟みずほ福祉会
拠点区分	総合支援センター

令和 4年度 総合支援センター収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
障害福祉サービス等事業収入	64,033,784	68,203,423	△4,169,639	
自立支援給付費収入	59,683,428	63,678,531	△3,995,103	
障害児施設給付費収入	2,011,516	2,186,052	△174,536	
利用者負担金収入(障害)	60,000	60,000		
特定費用収入	2,262,840	2,262,840		
その他の事業収入	16,000	16,000		
その他の事業収入	22,021,322	20,938,396	1,082,926	
その他の事業収入	22,021,322	20,938,396	1,082,926	
その他の収入	184,390	188,990	△4,600	
利用者等外給食費収入	20,000	20,000		
雑収入	164,390	168,990	△4,600	
事業活動収入計(1)	86,239,496	89,330,809	△3,091,313	
人件費支出	76,174,450	72,630,841	3,543,609	
職員給料支出	48,336,348	43,562,520	4,773,828	
職員賞与支出	15,544,767	17,713,221	△2,168,454	
非常勤職員給与支出	156,000	156,000		
退職給付支出	1,328,000	1,105,500	222,500	
法定福利費支出	10,809,335	10,093,600	715,735	
事業費支出	12,066,534	11,938,985	127,549	
給食費支出	2,633,010	2,643,010	△10,000	
介護用品費支出	666,000	666,000		
保健衛生費支出	80,000	80,000		
医療費支出	60,000	60,000		
教養娯楽費支出	110,000	110,000		
水道光熱費支出	2,220,000	2,220,000		
消耗器具備品費支出	150,000	356,775	△206,775	
保険料支出	878,910	833,330	45,580	
賃借料支出	2,850,744	2,533,080	317,664	
車輛費支出	2,317,870	2,336,790	△18,920	
雑支出	100,000	100,000		
事務費支出	8,561,804	8,388,613	173,191	
福利厚生費支出	579,740	573,340	6,400	
職員被服費支出	476,000	570,000	△94,000	
旅費交通費支出	50,000	50,000		
研修研究費支出	865,700	865,700		
事務消耗品費支出	908,990	820,000	88,990	
印刷製本費支出	70,000	70,000		
修繕費支出	1,000,000	1,000,000		
通信運搬費支出	1,096,540	1,078,000	18,540	
広報費支出	58,130	58,130		
業務委託費支出	746,754	874,773	△128,019	
手数料支出	335,780	47,500	288,280	
土地・建物賃借料支出	180,000	180,000		
租税公課支出	625,400	621,400	4,000	
保守料支出	1,072,416	1,083,416	△11,000	
渉外費支出	150,000	150,000		
諸会費支出	59,000	59,000		
雑支出	287,354	287,354		
その他の支出	301,000	21,000	280,000	
利用者等外給食費支出	200,000	20,000	180,000	
雑損失	101,000	1,000	100,000	
流動資産評価損等による資金減少額	60,000	60,000		
徴収不能額	60,000	60,000		
事業活動支出計(2)	97,163,788	93,039,439	4,124,349	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,924,292	△3,708,630	△7,215,662	
施設整備等補助金収入		368,000	△368,000	
施設整備等補助金収入		368,000	△368,000	
施設整備等収入計(4)		368,000	△368,000	
固定資産取得支出		1,589,370	△1,589,370	
器具及び備品取得支出		1,589,370	△1,589,370	
ファイナンス・リース債務の返済支出		44,100	△44,100	
1年以内返済予定リース債務返済支出		44,100	△44,100	
施設整備等支出計(5)		1,633,470	△1,633,470	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△1,265,470	1,265,470	
積立資産取崩収入	260,000	260,000		
退職給付引当資産取崩収入	260,000	260,000		
拠点区分間繰入金収入	13,807,987		13,807,987	
拠点区分繰入金収入本部	13,807,987		13,807,987	

令和 4年度 総合支援センター収支予算書

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減額	摘 要
その他の活動による収入	126,305		126,305	
長期前払費用返還金収入	126,305		126,305	
その他の活動収入計(7)	14,194,292	260,000	13,934,292	
積立資産支出	270,000	306,000	△36,000	
退職給付引当資産支出	270,000	306,000	△36,000	
その他の活動支出計(8)	270,000	306,000	△36,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	13,924,292	△46,000	13,970,292	
予備費支出(10)	3,000,000	2,554,163	445,837	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△7,574,263	7,574,263	
前期末支払資金残高(12)		21,405,011	△21,405,011	
当期末支払資金残高(11)+(12)		13,830,748	△13,830,748	

第4号議案

第5号議案

第6号議案

就業規則の一部改正

給与規程の一部改正

運営規程の一部改正

令和4年3月18日

第 4 号議案

I 就業規則の一部改正

1 (災害補償) 第 4 3 条について (追加)

新旧対照表

下線部分改正点

新	旧
(災害補償) 第 4 3 条 職員が、業務上で負傷し、もしくは疾病に罹り、または死亡したときは、次のいずれかの補償を行う。 ① 療養補償 必要な療養の費用 ② 休業補償 平均賃金の 6 0 % <u>但し、休業命令により休業した場合は 1 0 0 %</u>	(災害補償) 第 4 3 条 職員が、業務上で負傷し、もしくは疾病に罹り、または死亡したときは、次のいずれかの補償を行う。 ① 療養補償 必要な療養の費用 ② 休業補償 平均賃金の 6 0 % (追加)

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

第 5 号議案

I 給与規程の一部改正

1 第 16 条（特別手当）の項の追加

新旧対照表

下線部分改正点

新	旧
（特別手当） 第 16 条 特別の事情がある場合は、特別手当を支給する。 <u>（特定手当）</u> <u>第 16 条の 2 特定手当は、福祉・介護職員処遇改善特別手当を原資として支給する。</u> <u>2 支給額は、職員は年収 440 万円未満の職員に対して個別に決定した上で年 3 回に分けて支給する。</u> <u>3 支給額については、交付額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。</u> <u>（特例手当）</u> <u>第 16 条の 3 特例手当は、福祉・介護職員処遇改善支援補助金（令和 4 年 10 月以降は新たな処遇改善加算）を原資として支給する。但し、令和 4 年 2 月と 3 月については一時金として支払う。</u> <u>2 支給額は、常勤職員は個別に決定した上で支給する。</u> <u>3 支給額については、交付額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。</u> <u>4 年度末に調整額が生じた場合は一時金として支給する場合がある。</u>	（特別手当） 第 16 条 特別の事情がある場合は、特別手当を支給する。 （追加）

令和 4 年 3 月 18 日から施行

Ⅲ パート・有期契約職員賃金規程の一部改正

1 第11条（特別手当）の項の追加

新旧対照表

下線部分改正点

新	旧
（特別手当） 第11条 特別の事情がある場合は、特別手当を支給する。 <u>（特定手当）</u> <u>第11条の2 特定手当は、福祉・介護職員処遇改善特別手当を原資として支給する。</u> <u>2 支給額は、職員は個別に決定した上で年3回に分けて支給する。</u> <u>3 支給額については、交付額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。</u> <u>（特例手当）</u> <u>第11条の3 特例手当は、福祉・介護職員処遇改善支援補助金（令和4年10月以降は新たな処遇改善加算）を原資として支給する。但し、令和4年2月と3月については一時金として支払う。</u> <u>2 支給額は、個別に決定した上で支給する。</u> <u>3 支給額については、交付額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。</u> <u>4 年度末に調整額が生じた場合は一時金として支給する場合がある。</u>	（特別手当） 第11条 特別の事情がある場合は、特別手当を支給する。 （追加）

令和4年3月18日から施行

第 6 号議案

I 事業所運営規程の一部改正

1 (虐待の防止のための措置) 第 1 5 条等について

新旧対照表

下線部分追加項目

新	旧
(虐待防止のための措置) 第 1 5 条 事業者は、利用者の人権の擁護・虐待の防止等のため、次の措置を講ずる。 (1) 虐待防止に関する責任者の選定及び設置 (2) 成年後見制度の利用支援 (3) <u>苦情解決体制の整備</u> (4) 従業者に対する虐待防止の啓発・普及するための研修の実施 (5) <u>虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催するとともに、その結果について従業者に周知する。</u>	(虐待の防止のための措置) 第 1 5 条 事業者は、利用者の人権の擁護・虐待の防止等のため、次の措置を講ずる。 (1) 虐待防止に関する責任者の選定及び設置 (2) 成年後見制度の利用支援 (3) 従業者に対する虐待防止の啓発・普及するための研修の実施

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

第 7 号議案

継続雇用職員契約取扱要領の全部改正

令和 4 年 3 月 1 8 日

第7号議案

I 継続雇用職員契約取扱要領の全部改正

継続雇用職員契約取扱要領

この要領は、新潟みずほ福祉会就業規則第34条第2項及び第3項の規定により定める。

1 雇用形態

- (1) 当法人は勤務延長制度を適用する。
- (2) 勤務延長制度とは、退職せずに雇用形態を維持したまま雇用を延長することをさす。
- (3) 勤務延長を希望した下記(4)に該当しない職員すべてが対象となる。
- (4) 勤務態度に問題があるなど、就業規則で解雇や退職理由に相当する合理的な理由がある場合には、継続雇用制度を利用せずそのまま退職となる。
- (5) 業務内容や、労働時間が変わった場合、それに応じて労働条件を変更する場合がある。
- (6) 契約は労働条件通知書（雇用契約書）により行う。

2 契約までのスケジュール

(1) スケジュール

法人の業務都合と対象職員の意向を勘案して以下のスケジュールで契約する。

- ① 10/1～10/31 定年退職後の意向確認書を提出する。
 - ② 12/1～12/31 継続雇用確認書により面談を行う。
 - ③ 3/1～3/31 労働条件通知書(雇用契約書)により雇用契約を行う。
 - ④ 対象職員は、健康状態もしくはその他の個人的な事情により、③による契約内容に変更の希望がある場合は、速やかに申し出、協議を行う。
- (2) 次の場合は継続雇用職員として契約しない。
- ① 職員就業規則の退職事由及び解雇事由に該当する場合
 - ② 継続雇用の労働条件について合意に至らなかった場合

3 労働条件通知書（雇用契約書）内容

(1) 契約期間

- ① 1回1年の契約期間とする。ただし、年度途中からの契約の場合は年度末までとする。
 - ② 最大4回もしくは満65歳に達した日の属する年度末まで契約する。
 - ③ 第2種計画認定を受けているので、定年に達した後に引き続き雇用される有期雇用労働者の雇用期間中、無期転換申込権は発生しない。
- (2) 期間の定めのある労働契約を更新する場合の基準
- 勤務延長を希望した職員、但し勤務態度に問題があるなど、就業規則で解

雇や退職理由に相当する合理的な理由がある場合には、継続雇用制度を継続せず退職となる。

(3) 就業の場所

(4) 従事すべき業務

(5) 就業時間

- ・毎月1日を起算日とする1箇月単位の変形労働時間制

(6) 労働時間

- ・1日の労働時間7時間45分（夜勤時は15時間30分）
- ・1週間の所定労働時間は平均38時間45分

(7) 始業及び終業の時刻、交替勤務における就業時転換

- ・就業規則別表1による

(8) 所定労働時間を超える労働の有無 有

(9) 休憩時間 60分

(10) 休日

- ・1ヶ月の休日は暦日が31、30、29日の月は9日、28日の月は8日、
上記に加え平日祝祭日数をもとにした日数

(11) 休暇

- ・年次有給休暇 有、時間単位年休 有
- ・年次有給休暇は退職時の日数を継続する。
- ・特別休暇（内容により有給、無給）

(12) 賃金

- ・基本給 定年前の基本給とする。
- ・調整給 本部長、副本部長、部長として雇用する場合は次の調整給を支給する。本部長 60,000 円、副本部長、部長 15,000 円
- ・手当 通勤手当（当月分を当月支給）
時間外・休日・深夜労働は所定割増率により支給
（当月分を翌月25日支給）

特例手当

特例手当は、福祉・介護職員処遇改善支援補助金（令和4年10月以降は新たな処遇改善加算）を原資として支給する。但し、令和4年2月と3月については一時金として支払う。支給額は、個別に決定した上で支給する。支給額については、交付額の変動が予想されることから、適宜見直しを行うことができる。

- ・締め日、支払方法、支払時期
当月分を当該月の25日までに指定の銀行口座に支払う。
- ・昇給 昇給はしない。

(13) 賞与

- ・本部長、副本部長、部長2か月、その他は1か月
- ・業績によっては支給しない場合がある。

(14) 退職手当

- ・退職手当は、独立行政法人福祉医療機構が行う社会福祉施設職員退職手当共済法の規定に基づき支給する。
- ・計算及び支払方法、退職手当の支払時期は機構の定めによる。
- ・新潟県社会福祉協議会が行う退職積立基金の加入対象としない。

(15) 解雇の事由

- ・就業規則の解雇に該当した場合

(16) 災害補償、業務外の傷病扶助

- ・業務上及び業務外に負傷し又は疾病にかかったときは、労働基準法の定めるところより補償を行う。
- ・法人独自の労災上乗せ保険も適用する。

(17) 保険関係

- ・社会保険及び雇用保険の適用については、労働条件の変更後の適用条件に則り加入する。

(18) 安全及び衛生、職業訓練、表彰、制裁、休職

- ・就業規則に準じて適用する。

4 その他

- (1) 労働条件については、本人の職務及び貢献度等を考慮し見直すことがある。
- (2) 労働条件が変わり、年次有給休暇の比例付与の対象となった職員については、比例付与の日数で付与する。
- (3) 他法人で採用されていた 60 歳以上の者を採用する場合もこの規定を適用する。
- (4) この要領に定めた事項のほか、服務規律等就業に関する事項については、就業規則に準ずる。
- (5) ただし、労働条件通知書（雇用契約書）に契約されている事項についてはその内容を優先する。

附則 この要領は、令和 4 年 3 月 1 8 日より施行する。